

2010



# おみたま



小美玉市消防本部

表紙写真／茨城空港ターミナルビル

# は し が き

本書は、当市の現勢並びに小美玉市消防本部の平成21年中における消防業務に関する諸般の事項を収録した消防事情を紹介するために編集したものです。

この統計は平成21年12月末日現在をもって作成したのですが、これによらないものについては、それぞれの期日をもって作成しました。

平成22年7月

小美玉市消防本部

# 目 次

1. 概 要	
地域の概要	1
小川・美野里・玉里広域消防のあゆみ	2
小美玉市消防のあゆみ	6
2. 総 務	
組 織	7
事務分掌	
① 消防本部	8
② 消防署	10
消防職員配置状況	11
消防職員勤続年数	11
消防職員年令	11
消防予算関係	12
庁舎の概要	13
相互応援協定	16
3. 予 防	
防火対象物数	17
消防用設備等設置状況	18
諸届出関係	19
防火対象物定期点検報告事務処理状況	21
月別建築同意件数	22
月別用途別建築確認同意件数	23
危険物製造所等の総数	24
危険物製造所等の数量別状況	24
危険物施設の事務取扱状況	25
平成21年中における火災の概要	26
火災損害状況	27
原因別火災発生状況	28
4. 警 防	
消防本部・消防署車両配置図	29
消防署管轄内消防水利現況	29
消防車両配置状況	30
消防機器装備状況	31
平成21年中における救急・救助業務の概要	32
事故種別出場件数及び搬送人員の推移	32
救急事故等の種別分類方法	33
早見統計（一目でわかる救急概要）	34
救急隊別活動状況	35

曜日別出場件数	36
月別出場件数	36
収容所要時間別搬送人員	37
時間別出場件数	37
事故種別年令区分別搬送人員	38
発生場所別搬送人員	39
応急手当に関する講習会実施状況	39
事故種別出場件数・活動件数調	40
事故種別救助人員及び車両別搬送人員調	40
事故種別・発生場所別出場状況	40
事故種別出場車両及び活動車両等台数調	41
事故種別出場人員及び活動人員調	41

## 5. 通 信

通信施設状況	42
無線局（機）配置表	43
災害覚知別指令状況	46
緊急通報システム利用状況	47

## 6. 気 象

早見統計（一目でわかる気象概要）	48
気象注意報・警報等発令回数	49
気象状況調	50
小美玉観測点の有感地震表	51

## 7. 消 防 団

小美玉市消防団組織図	53
消防団員数・年齢別団員数	54
消防団車両の現勢	55

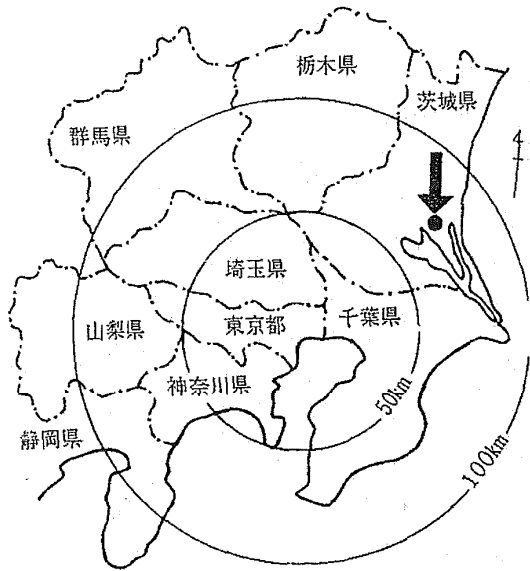
## 8. 民間防火組織

民間防火組織	56
防火委員会等の組織系統	57
小美玉市防火委員会	58

概

要

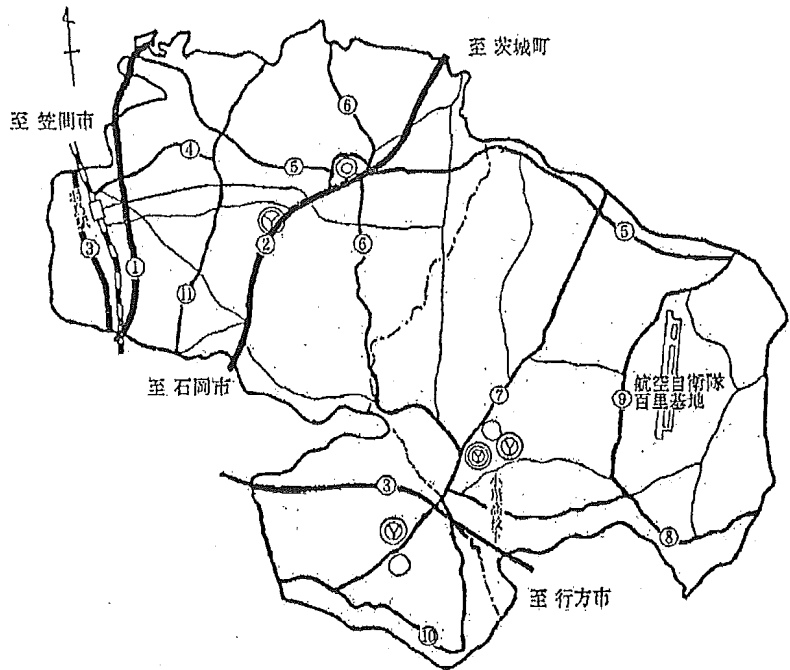
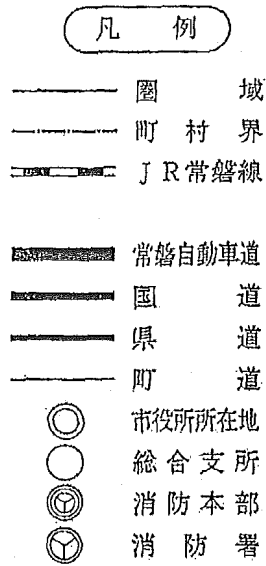
# 地域の概要



わが街、小美玉市「人が輝く水と緑の交流都市」は、茨城県のほぼ中央部に位置し、西に筑波山を望み、南は霞ヶ浦に接し、起伏も少なくほぼ平坦で美しい自然環境に恵まれた気候温暖な地域です

東京都心からは、約 80 km の距離にあたり、道路交通網も整備され常磐自動車道、東関東自動車道へのアクセスもよく交通条件にも恵まれています

また、市の東側では航空自衛隊百里基地に隣接して茨城空港が 2010 年 3 月に「北関東初の空の玄関口」として開港し、茨城から全国・海外への交流の輪が広がりつつあります。



- ① 常磐高速道路
- ② 国道6号
- ③ 国道355号
- ④ 羽鳥停車場江戸線
- ⑤ 上吉影岩間線
- ⑥ 玉里水戸線
- ⑦ 紅葉線石岡線
- ⑧ 小川鉾田線
- ⑨ 城之内桃浦停車場線
- ⑩ 穴倉玉里線
- ⑪ 石岡城里線

## 小川・美野里・玉里広域消防のあゆみ

昭和53年10月23日	消防の常備化推進のため企画並びに財政担当職員の打合せ会開催。
昭和54年12月8日	消防の常備化協議会開催。 小川・美野里・玉里広域消防推進協議会を設置。
昭和55年1月23日	小川・美野里・玉里広域消防推進協議会専門部会により、広域消防事務組合設立について協議。
昭和55年2月14日	小川・美野里・玉里広域消防推進協議会により、広域消防事務組合設立について協議、名称を小川・美野里・玉里広域消防事務組合と決定。
昭和55年2月25日	関係町村に対し、小川・美野里・玉里広域消防事務組合規約議決依頼。
昭和55年3月5日	玉里村議会において組合規約議決。
昭和55年3月11日	小川町議会において組合規約議決。
昭和55年3月18日	美野里町議会において組合規約議決。
昭和55年3月28日	県知事宛に組合設立許可申請。
昭和55年4月24日	小川・美野里・玉里広域消防推進協議会による組合事務局を設置及び経費等について協議。
昭和55年7月1日	県知事より組合設立許可おりる。
昭和55年7月1日	関係町村長会議開催、組合管理者小川町長を選出。
昭和55年10月19日	小川町中央公民館において昭和56年度職員採用試験実施。
昭和56年3月12日	美野里分署用救急車2B型1台購入。
昭和56年3月12日	美野里分署、玉里分署用基地局無線機各1台、移動局車載無線機各1台購入。
昭和56年4月1日	藤崎悦男消防長以下職員43名採用。消防本部開庁式挙行。旧小川町役場庁舎を仮庁舎にして業務開始。二階を消防本部、一階を小川消防署。
昭和56年4月2日	小川消防署、美野里分署開署式挙行。 美野里分署は美野里町老人福祉センターを仮庁舎にして業務開始。
昭和56年4月6日	職員15名第46期初任科教育のため県消防学校へ入校。
昭和56年5月14日	消防本部、小川消防署、美野里分署、玉里分署用消防指令車4台購入。
昭和56年8月1日	小川消防署用水槽付消防ポンプ自動車I-B型1台購入。
昭和56年8月25日	第46期初任科生卒業。
昭和56年9月2日	職員15名第47期初任科教育のため県消防学校へ入校。
昭和56年9月16日	消防本部、小川消防署、美野里分署、玉里分署用陸上移動局車載用無線機5台購入。
昭和56年9月18日	財団法人日本消防協会より消防指令広報車1台寄贈。
昭和56年9月26日	消防本部、小川消防署併設庁舎および美野里分署庁舎新設工事入札。
昭和56年10月9日	美野里分署庁舎新設工事起工式。
昭和56年10月17日	消防本部、小川消防署併設庁舎新設工事起工式。
昭和56年10月25日	美野里町公民館において昭和57年度職員採用試験実施。
昭和57年1月22日	第47期初任科生卒業。
昭和57年2月12日	財団法人日本損害保険協会より救急車2B型1台寄贈。
昭和57年2月13日	玉里分署開署式挙行。玉里村生活改善センターを仮庁舎にし業務開始。
昭和57年4月1日	職員18名採用。
昭和57年4月12日	職員14名第48期初任科教育のため県消防学校へ入校。



昭和57年	4月27日	消防本部、小川消防署併設庁舎および美野里分署庁舎合同竣工式。
昭和57年	5月22日	消防本部、小川消防署併設庁舎外構工事入札。
昭和57年	8月31日	消防本部、小川消防署併設庁舎外構工事竣工。
昭和57年	9月10日	美野里分署用水槽付消防ポンプ自動車I-B型1台購入。
昭和57年	9月10日	消防本部、美野里分署、玉里分署用陸上移動局車載用無線機3台購入。
昭和57年	9月30日	第48期初任科生卒業。
昭和57年	10月4日	職員4名第49期初任科教育のため県消防学校へ入校。
昭和57年	12月18日	玉里分署庁舎新設工事入札。
昭和58年	1月11日	玉里分署庁舎新設工事起工式。
昭和58年	2月9日	玉里分署用救急自動車2B型1台購入。
昭和58年	2月9日	消防本部用陸上移動局車載用無線機2台購入。
昭和58年	4月1日	職員16名採用。
昭和58年	4月4日	職員10名第50期初任科教育のため県消防学校へ入校。
昭和58年	5月18日	玉里分署庁舎竣工式。
昭和58年	9月22日	玉里分署用水槽付消防ポンプ自動車I-B型1台購入。
昭和58年	9月22日	第50期初任科生卒業。
昭和58年	10月3日	職員6名第51期初任科教育のため県消防学校へ入校。
昭和59年	3月24日	第51期初任科生卒業。
昭和59年	7月10日	消防本部用マイクロバス(25人)1台購入。
昭和59年	8月10日	消防本部用資機材搬送車(2t)1台購入。
昭和60年	2月12日	消防本部陸上移動局車載用無線機1台購入。
昭和60年	3月28日	小川・美野里・玉里防火委員会設立。
昭和60年	5月30日	消防本部消防長車購入。
昭和62年	4月7日	職員1名第56期初任科教育のため県消防学校へ入校。
昭和62年	8月6日	消防本部救助艇購入。
昭和62年	9月25日	第56期初任科生卒業。
昭和63年	4月7日	職員2名第57期初任科教育のため県消防学校へ入校。
昭和63年	9月22日	第57期初任科生卒業。
平成元年	4月10日	職員1名第58期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成元年	8月18日	財団法人日本消防協会より消防広報車1台寄贈。
平成元年	9月27日	第58期初任科生卒業。
平成2年	2月28日	小川消防署用救急自動車(2B型)更新。
平成2年	6月5日	消防本部消防長車更新。
平成3年	4月1日	消防本部規則の一部を改正し、3課5係とする。
平成3年	4月8日	職員1名第62期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成3年	9月27日	第62期初任科生卒業。
平成4年	3月26日	美野里分署救急車用自動車電話1台購入。
平成4年	3月27日	小川消防署美野里分署用救急自動車(2B型)更新。
平成4年	4月1日	職員定数条例を一部改正し、消防職員定数を100とする。
平成4年	4月1日	職員3名採用

平成	4年	4月	7日	職員2名第64期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	4年	9月	25日	第64期初任科生卒業。
平成	4年	10月	5日	職員1名第65期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	4年	12月	1日	小川消防署救急車用自動車電話1台購入。
平成	4年	12月	7日	小川消防署・美野里分署救急車に救急心電図伝送装置2台購入。
平成	5年	1月	27日	ひとり暮らし老人等緊急通報システム購入（小川消防署設置）。
平成	5年	3月	17日	小川消防署用水槽付消防ポンプ自動車（I-B型）更新。
平成	5年	3月	25日	第65期初任科生卒業。
平成	5年	4月	1日	職員6名採用。
平成	5年	4月	7日	職員3名第66期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	5年	7月	19日	財団法人日本防火協会より防火広報車1台寄贈。
平成	5年	8月	4日	消防本部用消防指令車更新。
平成	5年	9月	22日	第66期初任科生卒業。
平成	5年	10月	5日	職員3名第67期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	5年	11月	4日	玉里分署救急車用自動車電話1台購入。
平成	5年	11月	8日	玉里分署救急車に救急心電図伝送装置1台購入。
平成	6年	1月	1日	職員1名採用。
平成	6年	1月	27日	美野里分署用水槽付消防ポンプ自動車（I-B型）更新。
平成	6年	3月	25日	第67期初任科生卒業。
平成	6年	4月	1日	職員5名採用。
平成	6年	4月	11日	職員3名第68期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	6年	9月	28日	第68期初任科生卒業。
平成	6年	10月	11日	職員2名第69期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	7年	1月	24日	消防ポンプ自動車CD-1型1台購入し小川消防署配置。
平成	7年	3月	24日	第69期初任科生卒業。
平成	7年	4月	1日	職員6名採用。
平成	7年	4月	11日	職員4名第70期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	7年	7月	6日	消防本部用マイクロバス（26人）更新。
平成	7年	9月	28日	第70期初任科生卒業。
平成	7年	10月	11日	職員3名第71期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	8年	3月	12日	玉里分署用救急自動車（2B型）更新。
平成	8年	3月	22日	第71期初任科生卒業。
平成	8年	4月	1日	職員3名採用。
平成	8年	4月	10日	職員3名第72期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	8年	5月	8日	小川消防署・美野里分署用消防指令車更新。
平成	8年	5月	28日	消防本部消防長車更新。
平成	8年	8月	31日	藤崎悦男消防長退任。
平成	8年	9月	1日	伊藤七郎右エ門消防長就任。
平成	8年	9月	27日	第72期初任科生卒業。
平成	9年	2月	27日	玉里分署水槽付消防ポンプ自動車（I-B型）更新。
平成	9年	4月	1日	職員1名採用。

平成 9年 4月 9日	救助工作車Ⅱ型購入し小川消防署配置。
平成 9年 4月10日	職員1名第74期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成 9年 9月25日	第74期初任科生卒業。
平成 9年10月22日	通信指令室増築工事着工。
平成 9年12月16日	消防本部用広報車更新。
平成10年 2月 8日	高規格救急車1台購入し、小川消防署配置。
平成10年 3月16日	通信指令室完成。
平成10年 3月31日	伊藤七郎右エ門消防長退任。
平成10年 4月 1日	柴崎裕夫消防長就任。
平成10年 4月 1日	職員1名採用。
平成10年 4月13日	職員1名第76期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成10年 7月30日	玉里分署用消防指令車更新。
平成10年10月23日	第76期初任科生卒業。
平成12年 2月 1日	高規格救急自動車1台購入し美野里分署配置。
平成12年 3月 1日	ひとり暮らし老人等緊急通報システムセンター装置更新。
平成12年 4月 1日	消防本部規則の一部を改正し、3課6係とする。
平成13年 4月 1日	消防署設置条例の一部を改正し、美野里分署を美野里消防署に昇格する。
平成13年 4月 1日	職員定数条例を一部改正し、消防職員定数を115とする。
平成13年 4月 1日	消防本部規則の一部を改正し、3課1室7係とする。
平成13年 4月 1日	職員7名採用。
平成13年 4月 3日	美野里消防署開署式挙行。
平成13年 4月11日	職員7名第79期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成13年10月17日	第79期初任科生卒業。
平成14年 3月29日	消防緊急通信指令施設完成。
平成14年 4月 1日	消防本部規則を改正し、3課1室8係とする。
平成14年 4月 1日	職員3名採用（実員108名）。
平成14年 4月 1日	消防緊急通信指令施設運用開始。
平成14年 4月10日	職員3名第80期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成14年 5月10日	消防本部消防長車更新。
平成14年10月16日	第80期初任科生卒業。
平成15年 4月 1日	職員3名採用（実員111名）。
平成15年 4月 9日	職員3名第81期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成15年 4月11日	膨張式エアータント1基購入し、消防本部設置。
平成15年10月15日	第81期初任科生卒業。
平成16年10月27日	緊急消防援助隊派遣（新潟中越地震）。
～	
平成16年10月29日	消防隊・後方支援隊 計 2隊（6名）
平成16年12月 1日	I P電話等（119通報受信）運用開始。
平成17年 1月 6日	F A X 1 1 9（聴覚・言語機能障害者等）運用開始。
平成17年 2月28日	茨城県救急医療情報及び茨城県消防統計の新システム運用開始。

平成17年	3月31日	柴崎裕夫消防長退任。
平成17年	4月1日	谷島 和消防長就任。
平成17年	4月1日	美野里町火災情報メール配信システム運用開始。
平成17年	5月23日	消防本部連絡車更新。
平成17年	10月1日	消防署設置条例の一部を改正し、玉里分署を玉里消防署に昇格する。
平成17年	10月17日	玉里消防署開署式挙行。
平成17年	12月19日	空気呼吸器用充填コンプレッサーを購入し、美野里消防署に設置する。
平成18年	2月27日	携帯電話119番通報直接受信運用開始。
平成18年	3月8日	小川・美野里・玉里広域消防事務組合の解散について、小川町議会議決。
平成18年	3月8日	小川・美野里・玉里広域消防事務組合の解散について、美野里町議会議決。
平成18年	3月9日	小川・美野里・玉里広域消防事務組合の解散について、玉里村議会議決。
平成18年	3月16日	町村合併に伴い、小川・美野里・玉里広域消防事務組合の解散について茨城県知事へ届出を提出する。
平成18年	3月26日	町村合併に伴い、小川・美野里・玉里広域消防事務組合解散。

### 小美玉市消防本部のあゆみ

平成18年	3月27日	小美玉市消防本部開庁。1本部3課1室3消防署、谷島 和消防長以下職員109名。
平成18年	4月1日	職員2名採用（実員111名）。
平成18年	4月12日	職員2名第85期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成18年	6月29日	小美玉市火災情報メール配信システム運用開始。
平成18年	9月26日	第85期初任科生卒業。
平成19年	2月23日	高規格救急自動車1台購入し玉里消防署配置。
平成20年	3月31日	谷島 和消防長退任。
平成20年	4月1日	金谷正明消防長就任。
平成20年	4月1日	職員1名採用（実員107名）。
平成20年	4月10日	職員1名第87期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成21年	1月16日	美野里消防署水槽付ポンプ自動車（I-B型）更新。
平成21年	1月27日	小川消防署高規格救急自動車更新。
平成21年	1月30日	本部資機材搬送車（クレーン付）更新。
平成21年	3月13日	小川消防署水槽付ポンプ自動車更新。
平成21年	3月19日	本部指揮車（IV型）更新。
平成21年	4月1日	職員1名採用（実員104名）。
平成21年	4月8日	職員1名第88期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成21年	1月12日	美野里消防署高規格救急自動車更新
平成22年	3月31日	金谷正明消防長退任
平成22年	4月1日	重藤 勤消防長就任
平成22年	4月1日	職員4名採用（実員105名）
平成22年	4月8日	職員4名第89期初任科教育のため県消防学校へ入校

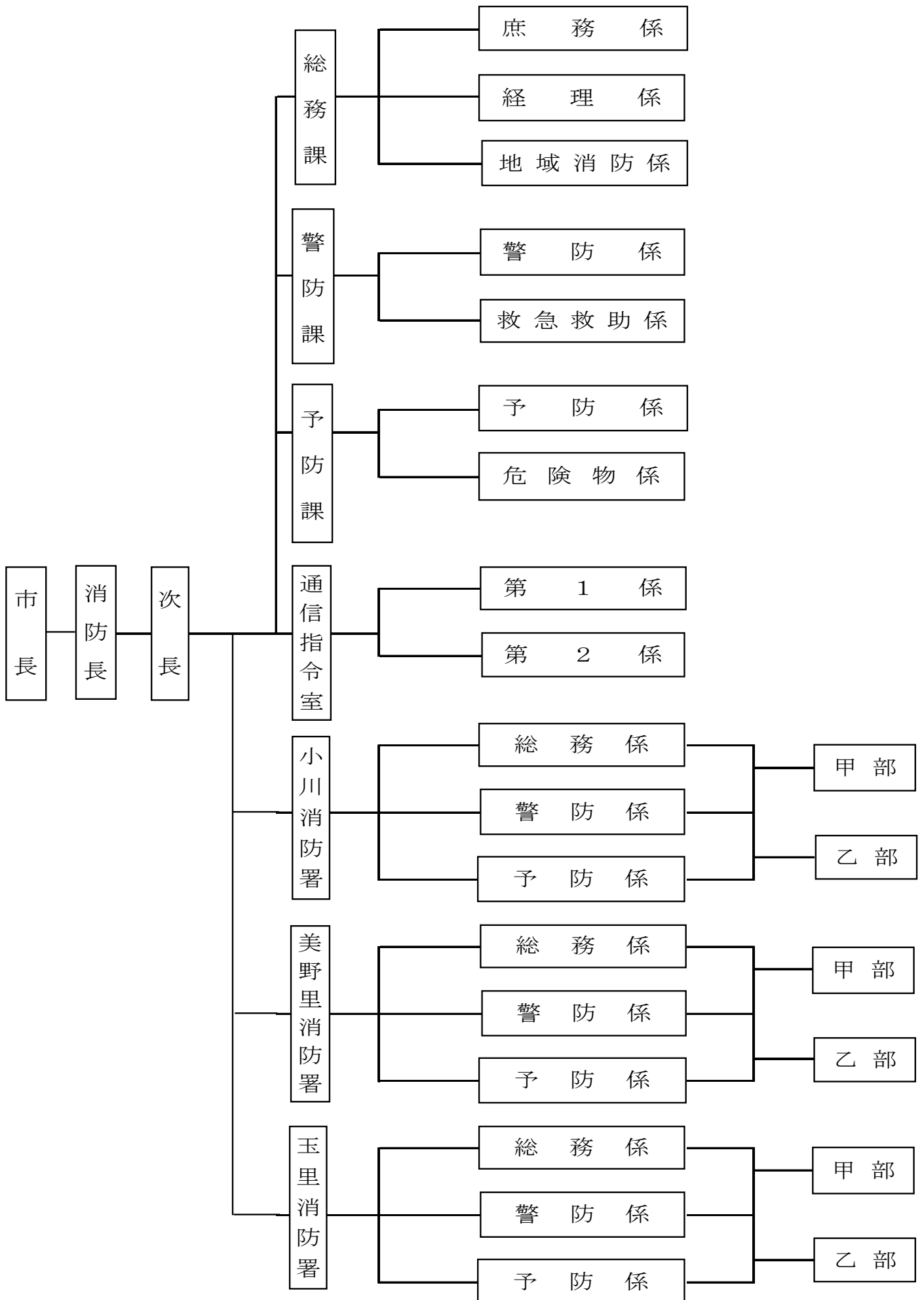
# 総務

- ◇組織
- ◇事務分掌
- ◇消防職員配置状況
- ◇消防職員勤続年数
- ◇消防職員年令
- ◇消防予算関係
- ◇庁舎の概要
- ◇相互応援協定一覧表



小美玉市の鳥「シラサギ」

# 組 織



## 消 防 本 部 事 務 分 掌

総 務 課	庶 務 係	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 組織及び総合企画に関すること。</li> <li>(2) 消防の行事、会議に関すること。</li> <li>(3) 消防に係る条例、規則、規程に関すること。</li> <li>(4) 公印の管守に関すること。</li> <li>(5) 文書の収受整理保存に関すること。</li> <li>(6) 事務分掌に関すること。</li> <li>(7) 渉外に関すること。</li> <li>(8) 職員の人事給与に関すること。</li> <li>(9) 職員の定数及び配置に関すること。</li> <li>(10) 職員の福利厚生に関すること。</li> <li>(11) 職員の公務災害補償に関すること。</li> <li>(12) 職員の教養及び監察に関すること。</li> <li>(13) 事故処理に関すること。</li> <li>(14) 消防相互応援協定締結に関すること。</li> <li>(15) 消防統計に関すること。</li> <li>(16) 消防関係表彰に関すること。</li> <li>(17) 他の係に属さない事務に関すること。</li> </ul>
	経 理 係	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 予算に関すること。</li> <li>(2) 経理に関すること。</li> <li>(3) 物品の出納管理に関すること。</li> <li>(4) 公有財産の記録及び管理に関すること。</li> <li>(5) 手数料の収納に関すること。</li> </ul>
	地 域 消 防 係	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 消防団に関すること。</li> <li>(2) 消防団、水防団連絡調整に関すること。</li> <li>(3) 自衛消防の育成指導に関すること。</li> </ul>
警 防 課	警 防 係	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 警防計画、警防調査に関すること。</li> <li>(2) 消防地理、水利に関すること。</li> <li>(3) 消防相互応援に関すること。</li> <li>(4) 水、火災その他の災害の警戒防ぎよに関すること。</li> <li>(5) 消防用機械器具・装備品に関すること。</li> <li>(6) 消防用装置に関すること。</li> <li>(7) 消防車両の運行及び管理に関すること。</li> <li>(8) 地域防災計画に関すること。</li> <li>(9) 緊急消防援助隊に関すること。</li> <li>(10) 防火委員会の運営指導に関すること。</li> </ul>

警 防 課	救 急 救 助 係	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 救急及び救助事務に関する事。</li> <li>(2) 災害救助に関する事。</li> <li>(3) 救急救助用機械器具の維持に関する事。</li> </ul>
予 防 課	予 防 係	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 火災の予防に関する事。</li> <li>(2) 建築物の同意事務に関する事。</li> <li>(3) 火災原因及び損害の調査に関する事。</li> <li>(4) 消防用設備に関する事。</li> <li>(5) 火災予防条例に関する事。</li> <li>(6) 予防査察に関する事。</li> <li>(7) 防火対象物及び防火管理者に関する事。</li> <li>(8) 予防広報に関する事。</li> <li>(9) 予防統計に関する事。</li> </ul>
	危 険 物 係	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 危険物製造所等の許認可及び検査に関する事。</li> <li>(2) 危険物製造所等の規制及び指導に関する事。</li> <li>(3) 危険物製造所等の査察に関する事。</li> <li>(4) 危険物災害の調査に関する事。</li> <li>(5) 危険物統計に関する事。</li> <li>(6) 危険物製造所等の証明、手数料に関する事。</li> <li>(7) 高圧ガス保安法（昭和26年法律第204号）に関する事。</li> <li>(8) 危険物安全協会に関する事。</li> </ul>
通 信 指 令 室	第 一 ・ 二 係	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 火災、救急等災害出動指令に関する事。</li> <li>(2) 通信統制に関する事。</li> <li>(3) 消防通信等の運用及び記録に関する事。</li> <li>(4) 気象情報及び火災警報に関する事。</li> <li>(5) 通信機器の検査、保守管理に関する事。</li> <li>(6) 消防情報等の収集及び提供に関する事。</li> <li>(7) 緊急通報システムの運用及び維持管理に関する事。</li> <li>(8) 茨城県防災行政無線設備等の維持管理に関する事。</li> <li>(9) 救急医療情報に関する事。</li> <li>(10) 消防用無線電話の免許申請等に関する事。</li> <li>(11) 火災出動状況等の報告に関する事。</li> <li>(12) その他通信指令に関する事。</li> </ul>



## 消 防 署 事 務 分 掌

総 務 係	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 文書事務に関すること。</li> <li>(2) 職員の配置、進退、賞罰及び身分に関すること。</li> <li>(3) 職員の福利厚生に関すること。</li> <li>(4) 消防教養訓練に関すること。</li> <li>(5) 物品の出納管理に関すること。</li> <li>(6) 公印の保守管理に関すること。</li> <li>(7) 庁舎及び庁用備品の維持管理に関すること。</li> <li>(8) 他の係に属しない事務に関すること。</li> </ul>
警 防 係	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 地理、水利に関すること。</li> <li>(2) 自衛消防等に関すること。</li> <li>(3) 警防備品の維持管理に関すること。</li> <li>(4) 救急救助業務に関すること。</li> <li>(5) 水、火災、地震等の災害の警戒防ぎょに関すること。</li> <li>(6) 消防訓練に関すること。</li> <li>(7) 道路占用に関すること。</li> <li>(8) 警防計画、警防調査に関すること。</li> <li>(9) 消防団に関すること。</li> </ul>
予 防 係	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 火災の予防に関すること。</li> <li>(2) 火災の調査に関すること。</li> <li>(3) 予防備品の維持管理に関すること。</li> <li>(4) 建築物の確認同意事務に関すること。</li> <li>(5) 予防査察に関すること。</li> <li>(6) 火災予防条例の届出の処理に関すること。</li> <li>(7) 防火対象物の指導に関すること。</li> <li>(8) 予防広報に関すること。</li> <li>(9) 罹災証明に関すること。</li> </ul>

## 消 防 職 員 配 置 状 況

配置別		階級別								計
		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 の 職 員	
消 防 本 部	消 防 長	1								1
	消 防 次 長		(1)							(1)
	総 務 課		1	1	2			4	1	9
	警 防 課			3	1					4
	予 防 課			3	1	1				5
	通 信 指 令 室		1	3	1	1	1			7
	小 計	1	2	10	5	2	1	4	1	26
小 川 消 防 署			1	4	13	13	1	3		35
美 野 里 消 防 署			1	4	13	5	1	1		25
玉 里 消 防 署			1	4	12	2				19
計		1	5	22	43	22	3	8	1	105

( ) は兼務者を示す。

## 消 防 職 員 年 齢

### 消 防 職 員 勤 続 年 数

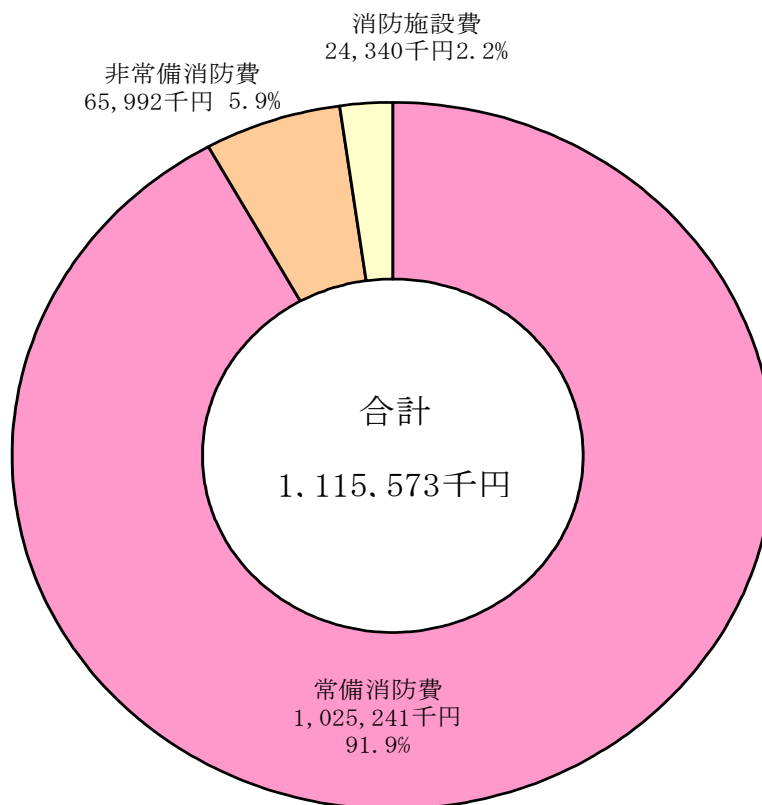
階級 年数	階級								計
	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 の 職 員	
5年未満	1						8	1	10
5年以上 10年未満					7	3			10
10～15					4				4
15～20				10	11				21
20～25				4					4
25～30		2	21	29					52
30～35			1						1
35～40		3							3
40年以上									
計	1	5	22	43	22	3	8	1	105

階級 年齢	階級								計
	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 の 職 員	
18歳以上 20歳未満								1	1
20～25								5	5
25～30						2	2	2	1
30～35						16	1		17
35～40					8	4			12
40～45					4				4
45～50				10	27				37
50～55			3	10	3				16
55～60	1	2	2	1					6
計	1	5	22	43	22	3	8	1	105
平均年齢	58.0	54.8	50.3	45.2	32.9	28.3	22.8	29.0	42.3

市一般会計歳出予算

款	区分	金額 (千円)	構成比
議	会費	187,737	0.9%
総	務費	2,891,592	15.3%
民	生費	5,800,313	30.6%
衛	生費	1,580,532	8.3%
労	働費	230	0.0%
農	林産業費	823,216	4.3%
商	工費	123,350	0.7%
土	木費	1,937,939	10.4%
消	防費	1,115,573	5.9%
教	育費	2,834,380	15.0%
災	害復旧費	1	0.0%
公	債費	1,612,052	8.5%
諸	支出金	2,485	0.0%
予	備費	20,000	0.1%
合	計	18,929,400	100.0%

消防費歳出予算



消防予算と人口・世帯の割合

消防予算 (千円)	人口 (人)	世帯数	市民1人あたりの 消防費(円)	1世帯あたりの 消防費(円)
1,115,573	52,895	18,710	21,090	59,624



# 美野里消防署庁舎

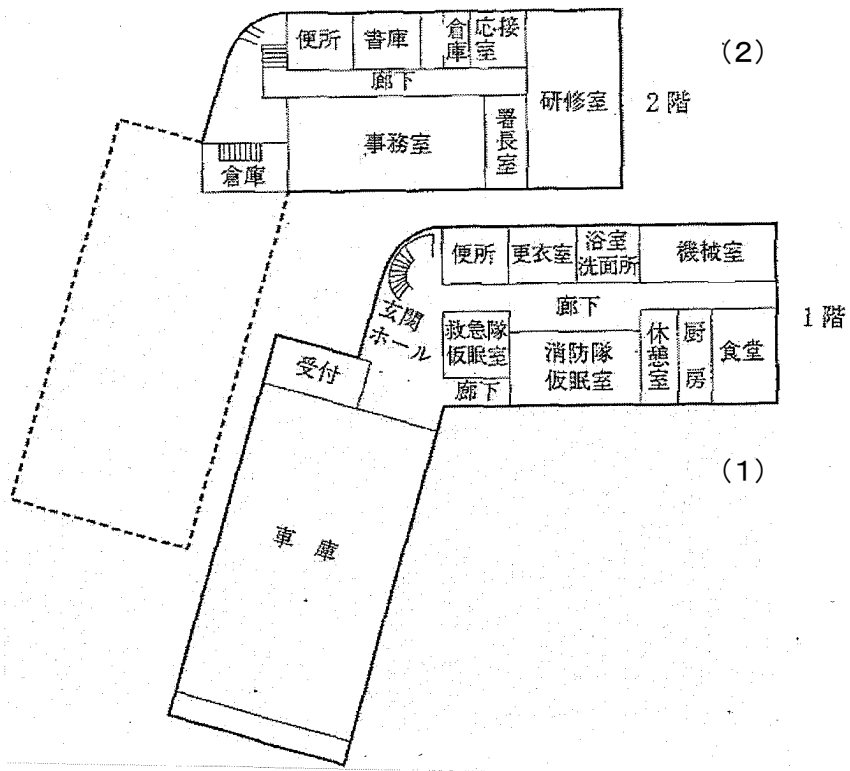


TEL 0299-48-2266  
 FAX 0299-48-2267

1. 建物の位置 小美玉市部室1199番41
2. 敷地の面積 4,318.262m<sup>2</sup>
3. 建物の概要 鉄筋コンクリート造2階建

平面図

897.16m<sup>2</sup>  
 (1) 1F 603.33m<sup>2</sup>  
 (2) 2F 293.83m<sup>2</sup>



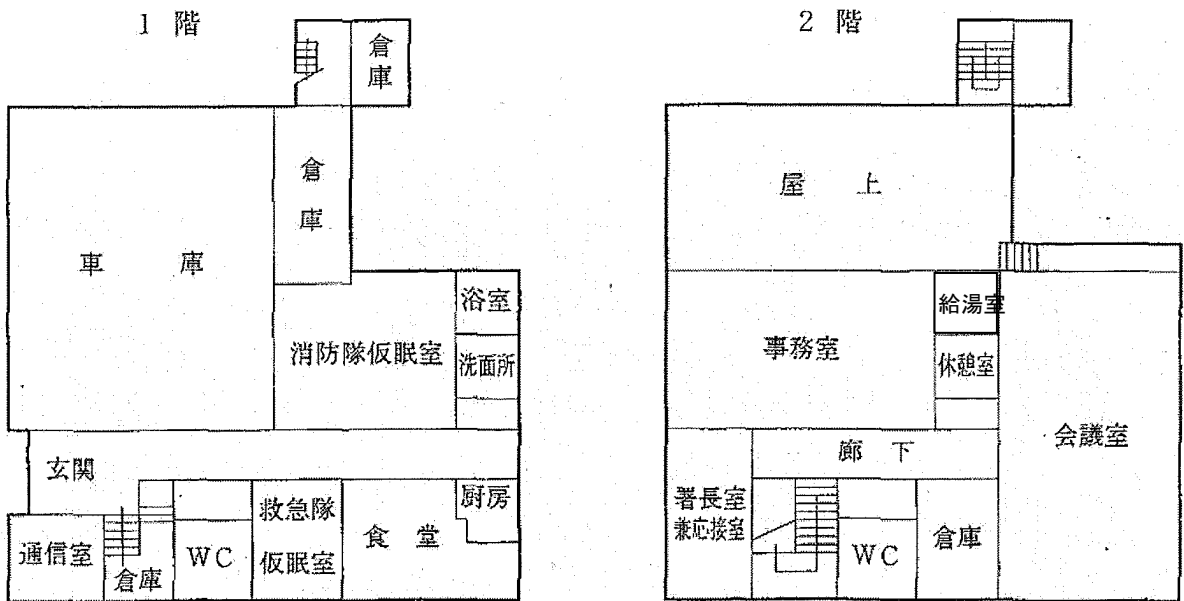
# 玉里消防署庁舎



TEL 0299-58-0555  
 FAX 0299-58-0556

1. 建物の位置 小美玉市上玉里2956番4
2. 敷地の面積 2,522.07<sup>m</sup>2
3. 建物の概要 鉄筋コンクリート造2階建  
 704.69<sup>m</sup>2  
 (1) 1F 385.73<sup>m</sup>2  
 (2) 2F 301.86<sup>m</sup>2  
 (3) RF 17.10<sup>m</sup>2

平面図



# 相互応援協定一覧表

協定先	協定の対象区域	災害の種類	応援の種類	応援要請の方法	応援側の指揮命令	経費の負担区分	協定年月日	協定の区分
鹿行広域事務組合消防本部	相互の区域内	火災 救急 その他の災害	相互応援	普通応援 特別応援 (電話・その他)	応援側の現場最高指揮者	経常的経費及び事故に関する経費は応援側の負担としてその他の経費は受援側の負担	平成18年 11月30日	文書
石岡市消防本部	同上	同上	同上	同上	同上	同上	昭和63年 10月1日	同上
笠間市消防本部	同上	同上	同上	同上	同上	同上	昭和63年 10月1日	同上
茨城県下の市町村、消防の一部事務組合及び消防を含む一部事務組合	協定を締結した市町村等	全ての災害	同上	応援の方法は災害の様相による (電話・その他)	同上	同上	平成18年 11月24日	同上
常磐自動車道・北関東自動車道・東水戸道路・常陸那珂有料道路・首都圏中央連絡自動車道・東関東自動車道沿線市町村及び関係消防本部	協定を締結した市町村等 常磐自動車道(三郷～北茨城) 北関東自動車道(桜川筑西～水戸南) 東水戸道路(水戸南～ひたちなか) 常陸那珂有料道路(ひたちなか～常陸那珂港) 首都圏中央連絡自動車道(つくば中央インターチェンジ～稲敷) 東関東自動車道(茨城空港北インターチェンジ～茨城町ジャンクション)	火災 救急	同上	普通応援	同上	同上	平成21年 3月21日	同上
茨城県下の市町村、消防の一部事務組合及び消防を含む一部事務組合	協定を締結した市町村等	火災原因調査	同上	応援の方法は災害の様相による (電話・その他)	同上	経常的経費及び事故に関する経費は応援側の負担としてその他の経費は協議	平成12年 4月1日	同上
東京航空局百里航空事務所	百里飛行場及びその周辺	消火救難活動	同上	電話・その他	同上	一般的費用は、甲及び乙がそれぞれ自己負担とする。これにより難しいものは両者協議	平成22年 3月11日	同上

# 予 防

- ◇防火対象物数及び防火管理者届出状況
- ◇消防用設備等設置状況
- ◇諸届出関係
- ◇防火対象物定期点検報告制度事務処理状況
- ◇月別建築同意件数
- ◇月別・用途別建築確認同意件数
- ◇危険物製造所等の総数
- ◇危険物製造所等の数量別状況
- ◇危険物施設の事務取扱状況
- ◇平成21年中における火災の概要
- ◇火災損害状況
- ◇原因別火災発生状況





## 防火対象物数及び防火管理者届出状況

平成22年3月31日現在  
\* 防火対象物は150㎡以上

区分	業態（主なもの）	防火対象物	防火管理者を必要とする数	防火管理者届出済数	消防計画届出済数
1項	イ 劇場・映画館・観覧場等				
	ロ 公開堂・集会場	61	50	23	16
2項	イ キャバレー等	1			
	ロ 遊技場等	4	4	4	3
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等				
	ニ カラオケボックス等				
3項	イ 待合・料理店				
	ロ 飲食店	21	11	8	7
4項	百貨店・店舗・展示場等	99	37	28	21
5項	イ 旅館・ホテル等	14	7	7	6
	ロ 共同住宅・寄宿舎等	259	13	13	9
6項	イ 病院・診療所等	25	10	9	8
	ロ 老人短期入所施設等	21	19	18	18
	ハ 老人デイサービスセンター等	22	19	17	17
	ニ 幼稚園・盲学校	10	10	10	9
7項	小学校・中学校・高等学校等	55	17	17	15
8項	図書館・博物館・美術館	1	1	1	
9項	イ 蒸気浴場・熱気浴場等				
	ロ 一般の公衆浴場				
10項	車両の停車場・船舶・航空機の発着場				
11項	神社・寺院・教会等	6	2	2	2
12項	イ 工場・作業所	440	41	41	32
	ロ スタジオ等				
13項	イ 自動車車庫・駐車場	20			
	ロ 格納庫	20			
14項	倉庫	317	5	4	3
15項	事務所等（その他の事業所）	402	26	23	21
16項	イ 複合用途防火対象物	74	39	24	17
	ロ 上記以外のもの	59	13	8	4
16項の3					
17項	文化財等	7			
合 計		1,938	324	257	208

## 消防用設備等設置状況

平成22年3月31日現在

消防用設備等 防火対象物		屋内	ス	水	屋	自	非	漏	非	誘	避	排	連	消
		内	ブ	噴	外	動	常	電	常	導	難	煙	結	防
		消	リ	霧	消	火	警	火	コ	灯	器	設	送	用
		火	ン	消	火	災	報	災	ン		具	備	水	水
		栓	ク	火	栓	報	知	警	セ				管	
		設	ラ	設	設	知	設	報	ン				設	
		備	ー	備	備	設	備	設	ト				備	
			設	等		備			設					
			備						備					
1	イ 劇場・映画館・観覧場													
	ロ 公会堂・集会場	4				15	25	1		40				
2	イ キャバレー等									1				
	ロ 遊技場等	2				4	3			4				
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等													
	ニ カラオケボックス等													
3	イ 待合・料理店													
	ロ 飲食店等					5	4			18	2			
4	百貨店・店舗・展示場	11	2	1		48	35			87				
5	イ 旅館・ホテル等					7	1	1		6				
	ロ 共同住宅・寄宿舎等	8		1		21	16	1		3	13		1	
6	イ 病院・診療所等	7	2			19	5	3		30	3			1
	ロ 老人短期入所施設等	5	6			18	2	2		21	1			
	ハ 老人デイサービスセンター等	3				18	2			19	1			
	ニ 幼稚園・盲学校・養護学校					10	3			10	1			
7	小学校・中学校・高等学校等	16				45	6			2				
8	図書館・博物館・美術館					1								
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場等													
	ロ 一般の公衆浴場													
10	車両の停車場・船舶・航空機の発着場													
11	神社・寺院・教会等						2	1		1				
12	イ 工場・作業場	75	1	6	14	214				51			1	11
	ロ 映画スタジオ等													
13	イ 自動車車庫・駐車場													
	ロ 格納庫			17		19				3				
14	倉庫	65			9	145	1	1		29				
15	事務所等（その他の事業所）	21		1	2	53	24			32	1		2	2
16	イ 複合用途対象物	3			1	26	8			36	3			
	ロ 上記以外のもの	1				9	7			5				
17	文化財等													
合 計		221	11	26	26	677	144	10		398	25		4	14

## 諸 届 出 関 係

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

種 別		届 出 件 数
消 防 用 設 備 等 免 除 願		8
消 防 用 設 備 着 工 届		45
内 訳	自動火災報知設備	23
	消防機関へ通報する火災報知設備	5
	屋内消火栓設備	6
	パッケージ型消火設備	
	屋外消火栓設備	5
	特殊消火設備	2
	スプリンクラー設備	3
	避難設備	1
消 防 用 設 備 設 置 届		128
内 訳	消火器	37
	屋内消火栓設備	4
	パッケージ型消火設備	
	屋外消火栓設備	5
	動力消防ポンプ	
	自動火災報知設備	36
	漏電火災警報設備	
	非常警報設備	6
	消防機関へ通報する火災報知設備	5
	特殊消火設備	3
	スプリンクラー設備	3
	避難設備	3
	誘導灯・誘導標識	33
	連結送水管	
	消防用水	2
消 防 用 設 備 等 検 査 済 証 交 付		61
内 訳	消火器	36
	屋内消火栓設備	4
	パッケージ型消火設備	
	屋外消火栓設備	5
	動力消防ポンプ	
	自動火災報知設備	34
	漏電火災警報設備	
	非常警報設備	6
	消防機関へ通報する火災報知設備	5
	特殊消火設備	3
	スプリンクラー設備	3
	避難設備	3
	誘導灯・誘導標識	33
	連結送水管	
	消防用水	2

届出種別	届出件数
防火管理者選（解任）届	62
消防計画書届	98
防火対象物使用開始届	122
炉・かまど設備設置届	3
厨房設備届	
ボイラー・給湯湯沸設備設置届	9
乾燥設備設置届	
サウナ設備設置届	4
放電加工機設置届	
ヒートポンプ冷暖房機	
火花を生じる設備設置届	
指定洞道届	
変電設備設置届	21
発電設備設置届	6
蓄電池設備設置届	8
ネオン管灯設備設置届	
水素ガスを充てんする気球の設置届	
火災とまぎらわしい行為届	48
水道断水減水の届	
煙火打上げ・仕掛け届	49
催物開催届	26
道路工事届	159
少量危険物貯蔵取扱届	7
指定可燃物貯蔵取扱届	2
少量危険物廃止届	8
指定可燃物廃止届	3
禁止行為の解除承認申請届	

## 防火対象物定期点検報告制度事務処理状況

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

防火対象物の用途の区分		点検を要する 防火対象物数		点検報告数		点検基準適合 防火対象物		認定件数	
		第1号 該当	第2号 該当	第1号 該当	第2号 該当	第1号 該当	第2号 該当	第1号 該当	第2号 該当
1項	イ 劇場・映画館・観覧場等								
	ロ 公開堂・集会場	11		9		1		1	
2項	イ キャバレー等								
	ロ 遊技場等	4		2					
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等								
	ニ カラオケボックス等								
3項	イ 待合・料理店								
	ロ 飲食店								
4項	百貨店・店舗・展示場等	9		7		1		1	
6項	イ 病院・診療所等	2		2					
	ロ 老人短期入所施設等								
	ハ 老人デイサービスセンター等								
	ニ 幼稚園・盲学校								
9項	イ 蒸気浴場・熱気浴場等								
	ロ 一般の公衆浴場								
16項	イ 複合用途防火対象物	4		3					
16項 の2	地下街								
合 計		30		23		2		2	

\* 第1号：収容人員が300人以上の防火対象物

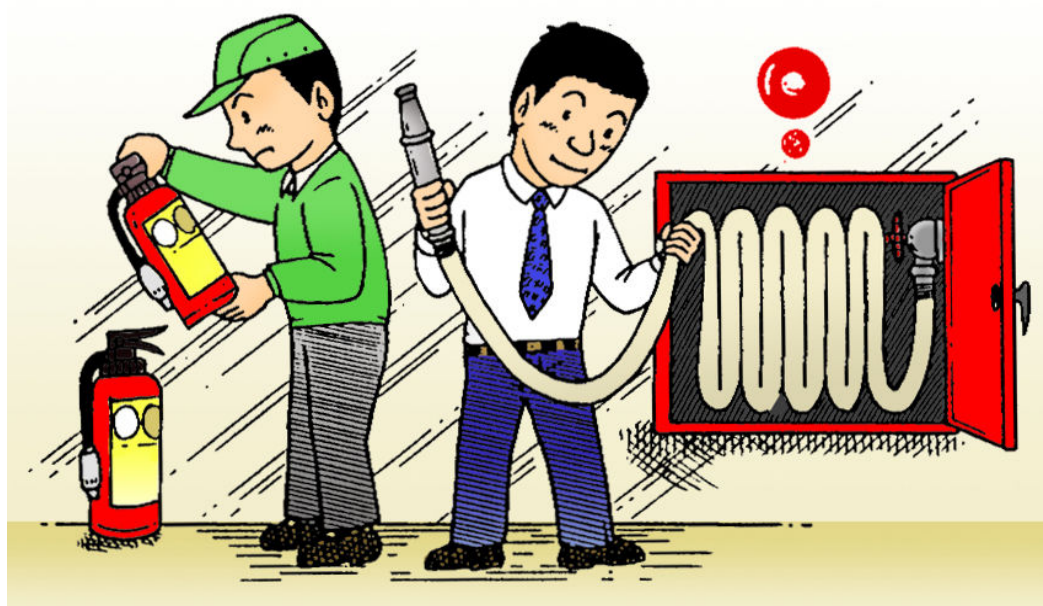
\* 第2号：収容人員が30人以上300人未満の防火対象物で次の要件に該当するもの

1. 特定用途部分が地下又は3階以上に存するもの
2. 階段が2以上設けられていないもの

## 月別建築同意件数

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

月 別	同 意	通 知
4月	6	13
5月	11	17
6月	8	41
7月	3	39
8月	9	17
9月	6	14
10月	11	9
11月	7	46
12月	7	16
1月	5	17
2月	3	11
3月	5	10
合 計	81	250



月別用途別建築確認同意件数

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

用途別 \ 月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
劇場・映画館・観覧場等													
公会堂・集会場					1							3	4
キャバレー・ナイトクラブの類													
遊技場・ダンスホール													
性風俗関連特殊営業店舗等													
カラオケボックス等													
待合・料理店の類													
飲食店													
店舗等									1	1			2
旅館・ホテル・宿泊所													
寄宿舍・下宿・共同住宅		1					2			1			4
病院・診療所・助産所	1												1
老人短期入所施設等			1		2			2	1				6
老人デイサービスセンター等					1								1
幼稚園・養護学校													
小・中・大学・特殊学校等													
図書館・博物館													
蒸気浴場・熱気浴場等													
公衆浴場							1						1
車両の停車場等													
神社・寺院・教会		1											1
工場・作業所	2	2		1	2	1			1				9
映画スタジオ等													
自動車車庫・駐車場													
航空機の格納庫													
倉庫				1		2	1	2		1	1	1	9
前各項に該当しない事業所	1	1	1		1		1			1	1	1	8
政令別表第1(16項イ)		1				1							2
政令別表第1(16項ロ)			1										1
専用住宅	1	2	5	1		2	6	1	3	1			22
その他	1	3	3		2			1	1		1		12
合計	6	11	11	3	9	6	11	6	7	5	3	5	83

## 危険物製造所等の総数

平成22年3月31日現在

区 分	計
製 造 所	4
屋 内 貯 蔵 所	56
屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	43
屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	2
地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	64
簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	2
移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	49
屋 外 貯 蔵 所	5
給 油 取 扱 所	65
販 売 取 扱 所	
一 般 取 扱 所	55
合 計	345

## 危険物製造所等の数量別状況

平成22年3月31日現在

区 分	合 計	倍 数										
		5倍 以下	5倍 をこえ 10倍 以下	10倍 をこえ 50倍 以下	50倍 をこえ 100倍 以下	100倍 をこえ 150倍 以下	150倍 をこえ 200倍 以下	200倍 をこえ 1000倍 以下	1000倍 をこえ 5000倍 以下	5000倍 をこえ 1万倍 以下	1万倍 超	
合計	345	119	53	73	49	10	13	11	6	5	6	
製造所	4		1	1	1		1					
貯蔵所	屋 内	56	31	7	8	3	1	2		1	2	1
	屋外タンク	43	8	7	13	4		3		2	1	5
	屋内タンク	2	1	1								
	地下タンク	64	32	12	10	5	1	4				
	簡易タンク	2	2									
	移動タンク	49	15	2	7	25						
	屋 外	5	5									
取扱所	給 油	65	3	5	26	9	7	3	11	1		
	第一種販売											
	一 般	55	22	18	8	2	1			2	2	



## 危険物施設の事務取扱状況

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

別 区 分	申請	許可		検査		承認			許可	届出							
		設置	変更	完成		水 圧	水 張	仮 貯 蔵	仮 取 扱	仮 使 用	予 防 規 程	廃 止	譲 渡 引 渡	変 種 類 ・ 数 量 更	選 ・ 解 任 者	保 安 監 督 者	軽 微 な 変 更
				設置	変更												
製造所			3		3				3							2	
貯 蔵 所	屋内											1	1		15		
	屋外タンク	2	6	2	6		2		3		1	1			12		
	屋内タンク																
	地下タンク	1	1	1	1						1		1		3		
	簡易タンク																
	移動タンク	5	4	4	4							2	2				
取 扱 所	屋外																
	給油	4	9	4	10				8		5	1	1	12	14		
	第一種販売 一般	3	4	3	2				5		1	1		9			
その他								6									
合計		15	27	14	26		2	6	19		10	6	3	53	14		

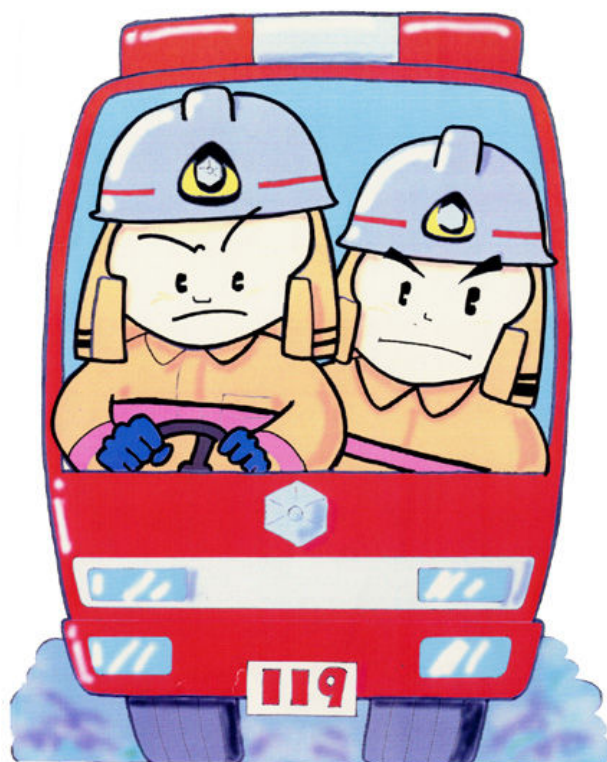


## 平成21年中における火災の概要

平成21年中における小美玉市消防本部管内の火災発生件数は、14件で前年に比し13件の減となっている。

火災種別では、建物火災が9件で前年に比し5件の減、林野火災は1件で前年に比し4件の減、車両火災は1件で前年に比し2件の減、その他火災は3件で前年に比し2件の減となっている。月別では、1・3・4・5・7月が2件、2・9・10・12月が1件の順になっており、冬季から春季に火災が多く発生している。

出火原因別では、たき火によるものが5件でもっとも多く、放火の疑いによるものが2件、コンロによるものが2件、電気等配線によるものが1件、その他が1件となっている。なお、不明は3件となっている。



火 災 損 害 状 況 (△は前年比マイナスを表す)

区分	火 災 発 生 件 数						焼 損 棟 数	り 災 世 帯 数	り 災 人 員	死 者	負 傷 者	焼 損 面 積		損 害 額 (千円)
	計	建物	林野	車両	船舶	航空機						その他	建物 (㎡)	
平成 21 年	14	9	1	1			3	6			1	350		9,949
平成 20 年	27	14	5	3			5	26			3	584	92	37,791
前 年 比	△ 13	△ 5	△ 4	△ 2			△ 2	△ 20			△ 2	△ 234	△ 92	△ 27,842
1月	2	2						1						1,928
2月	1	1					1	4				226		1,104
3月	2		1				1							
4月	2	1		1			1					77		963
5月	2	1					1	1				4		346
6月														
7月	2	1					1				1	33		5,589
8月														
9月	1	1					1					1		1
10月	1	1					1							15
11月														
12月	1	1					1					9		3
平成 16 年	45	29	6	2			8	20	69	3	3	1,861	6	155,647
平成 17 年	31	21	1	7			2	16	39	4	6	1,891	41	124,815
平成 18 年	37	25	2	3			7	17	45	3		899	1	28,192
平成 19 年	40	27	1	3			9	14	33	2		2,090	13	95,354

# 原因別火災発生状況

区分	火災発生件数			原因別火災発生件数														
	小川 消防署 管轄	美野里 消防署 管轄	玉里 消防署 管轄	計	たばこ	たき火	火遊び	こんろ	放火	風呂 かまど	ストーブ	放火の 疑い	衝突 火花	煙突 煙道	電気等 配線	配線 器具	その他	不明
平成21年	3	11		14		5		2				2			1		1	3
比率(%)	21	79		100		36		14				14			7		7	22
1月		2		2				1									1	
2月	1			1														1
3月	1	1		2		1						1						
4月		2		2		1						1						
5月		2		2				1										1
6月																		
7月	1	1		2		1												1
8月																		
9月		1		1		1												
10月		1		1											1			
11月																		
12月		1		1		1												
平成21年月別																		

# 警 防

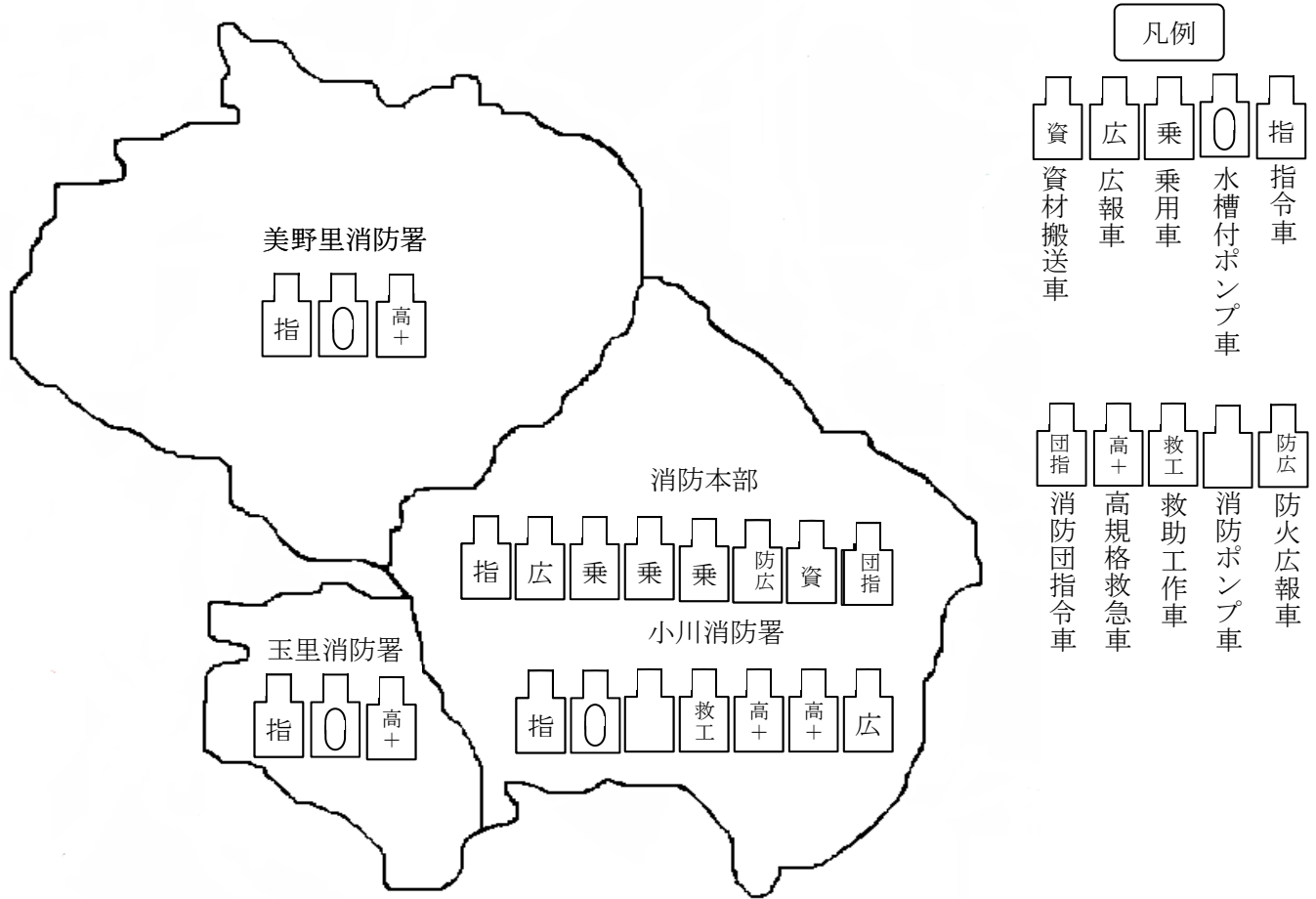
- ◇ 消防本部・消防署車両配置図
- ◇ 消防署管内消防水利現況
- ◇ 消防車両配置状況
- ◇ 消防機器装備状況
- ◇ 平成21年中における救急・救助業務の概要
- ◇ 事故種別出場件数及び搬送人員の推移
- ◇ 救急事故等の種別分類方法
- ◇ 早見統計（一目でわかる救急概要）
- ◇ 消防署管轄別救急出場件数・搬送人員状況
- ◇ 救急隊別活動状況
- ◇ 曜日別出場件数
- ◇ 月別出場件数
- ◇ 収容所要時間別搬送人員
- ◇ 時間別出場件数
- ◇ 事故種別年齢区分別搬送人員
- ◇ 事故種別傷病程度別搬送人員
- ◇ 発生場所別搬送人員
- ◇ 応急手当に関する講習会実施状況
- ◇ 事故種別救助出場件数・活動件数調
- ◇ 事故種別救助人員及び車両別搬送人員調
- ◇ 事故種別・救助発生場所別出場状況
- ◇ 事故種別救助出場車両及び活動車両等台数調
- ◇ 事故種別救助出場人員及び活動人員調



平成21年度小美玉市防災訓練

# 消防本部・消防署 車両配置図

(平成22年4月1日現在)



## 消防署管轄内消防水利現況

(平成22年4月1日現在)

		小川消防署	美野里消防署	玉里消防署	計	
消火栓	公設	411	363	190	964	
	私設		4	12	16	
防火水槽	公設	100 m <sup>3</sup> 以上		4	4	
		40 ~ 100 m <sup>3</sup> 未満	185	174	7	366
		20 ~ 40 m <sup>3</sup> 未満	69	55	12	136
	私設	100 m <sup>3</sup> 以上			2	2
		40 ~ 100 m <sup>3</sup> 未満	12	86	15	113
		20 ~ 40 m <sup>3</sup> 未満		1	4	5
井戸	公設	40 m <sup>3</sup> 以上				
		20 ~ 40 m <sup>3</sup> 未満				
	私設	40 m <sup>3</sup> 以上				
		20 ~ 40 m <sup>3</sup> 未満				
その他	河川・溝等					
	海・湖					
	プール		6	7	5	18
	濠・池		16	8	3	27
	下水道					
	その他		10			10
計					1,661	

# 消防車両配置状況

平成22年4月1日現在

種別 所属	種類	製作会社		年式	総排気量	ポンプ 形式	備考
		車両	ポンプ等				
消防本部	指令車	トヨタランクル		平成 21	3,950		無線付
	広報車	トヨタカルディナ		平成 9	1,490		無線付
	乗用車	トヨタカルディナ		平成 17	1,790		
	乗用車	トヨタクラウン		平成 5	2,990		
	乗用車	トヨタハイエース		平成 8	2,980		
	資機材搬送車	日野デュトロ		平成 21	4,009		無線付
	防火広報車	イズフアーゴ		平成 5	1,990		無線付
	消防団指令車	スズキエスクード		平成 9	1,990		無線付
小川消防署	指令車	トヨタランクル		平成 8	4,470		無線付
	水槽車	日野レンジャー	モリタ	平成 21	6,400	A-2	無線付 水槽1,500立米
	ポンプ車	トヨタダイナ	GM 市原	平成 7	3,660	A-2	無線付
	救助工作車	三菱ファイター	GM 市原	平成 9	8,200		無線付
	高規格救急車	トヨタハイエース		平成 21	2,690		自動車電話付 無線付
	高規格救急車	トヨタグランビア		平成 10	3,370		自動車電話付 無線付
	広報車	トヨタカルディナ		平成 13	1,990		無線付
美野里消防署	指令車	トヨタクラウンバン		平成 8	1,980		無線付
	高規格救急車	トヨタハイエース		平成 22	2,690		自動車電話付 無線付
	水槽車	日野レンジャー	モリタ	平成 21	6,400	A-2	無線付 水槽1,500立米
玉里消防署	指令車	トヨタカルディナ		平成 10	1,760		無線付
	高規格救急車	トヨタハイエース		平成 19	2,690		自動車電話付 無線付
	水槽車	日野レンジャー	モリタ	平成 9	7,960	A-2	無線付 水槽1,500立米

# 消防機器装備状況

平成22年4月1日現在

機 械 名	合 計	本 部	小 川 消防署	美野里 消防署	玉 里 消防署
エンジンカッター	4		2	1	1
チェーンソー	4		2	1	1
弁けい	9		4	3	2
ポートパワー	3		1	1	1
空気呼吸器	27		16	5	6
緩降機	3		1	1	1
テンションメーター	3	2			1
チルホール	5		2	2	1
縛帯	14		8	2	4
救命索発射銃	1		1		
可燃性ガス測定器	4		2	1	1
耐熱服	9		3	3	3
レサシアン	8		4	2	2
救命胴衣	19		8	6	5
空圧式重量物排除器具	2		2		
舟型担架	4		2	1	1
エアーツール	3		1	1	1
コンプレッサー	3		1	1	1
空気ボンベ充填用コンプレッサー	1			1	
救命ボート	2		1	1	
レスキューカッター	3		1	1	1
コンビツール	2		1	1	
マルチカッター	1			1	
スプレッダー	1		1		
救助艇	2		1		1
船外機	2		1		1
耐電用ゴム手	9		3	3	3
耐電衣一式	3		3		
防毒衣	3		3		
空気式救助マット	1		1		
アークエア溶断機	1		1		
スペースライザー	2		1	1	
オートクレープ滅菌機	1		1		
送排風機	1		1		
ファイバースコープ	1		1		
削岩機	1		1		
潜水具一式	4	4			
膨張式エアertent	1	1			
エアertent用ブロアー	1	1			
バルーン型照明装置	1	1			
熱画像直視装置	1		1		



## 平成21年中における救急・救助業務の概要

平成21年中の救急出場件数は1,641件(前年1,675件)で、1日の出場件数は約4.5件、約5時間に1回の割合で出場したことになる。

搬送人員は1,570人(前年1,602人)で、小美玉市内で約33人に1人が救急車で医療機関に搬送されたことになる。

交通事故については、毎年、午後4時から午後6時の時間帯に多く発生している。

事故種別構成比は、急病が最も多く1,022件で全体の約62%を占め、次いで交通事故の246件、以下一般負傷、転院搬送の順となっている。

又、救急搬送の約50%が軽症(入院の必要なし)となっている。

平成21年中の救助出場件数は30件、内28件は救助活動を実施し29人を救助、延べ数643人の人員及び155台の車両が出場した。

応急手当に関する講習会については、71回、1,360人が受講している。

## 事故種別出場件数及び搬送人員の推移

区分	事故種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			合計
												転院搬送	医師搬送	他	
平成19年	出場件数	3		1	274	35	14	195	14	29	1,071	117		17	1,770
	搬送人員			1	310	36	14	184	13	18	1,001	118			1,695
平成20年	出場件数	3		2	246	28	9	196	9	25	1,044	96		17	1,675
	搬送人員	2		1	274	28	9	179	9	17	986	97			1,602
平成21年	出場件数	1	0	1	246	30	9	172	10	23	1,022	107		20	1,641
	搬送人員	1	0	0	281	30	9	166	9	20	945	109			1,570

## 救急事故等の種別分類法

- ①火 災：火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
- ②自然災害事故：暴風・豪雨・豪雪・洪水・高潮・地震・津波・噴火・雪崩等の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。
- ③水 難 事 故：水泳中（⑥運動競技によるものを除く）の溺者又は水中転落による事故をいう。
- ④交 通 事 故：すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単独事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
- ⑤労働災害事故：各種工場・事業所・作業所・工事現場等において就業中発生した事故をいう。
- ⑥運動競技事故：運動競技の実施中に発生した事故で直接運動競技を実施している者、審判員及び関係者の事故をいう。
- ⑦一 般 負 傷：他に分類されない不慮の事故をいう。
- ⑧加 害：故意に他人によって障害等を加えられた事故をいう。
- ⑨自 損 行 為：故意に自分自身に障害等を加えた事故をいう。
- ⑩急 病：疾病によるもので※救急業務として行ったものをいう。
- ⑪そ の 他：転院搬送・医師及び看護師搬送・医療資器材等の輸送その他のもの（①～⑩の救急事故に分類不能のものを含む）をいう。

※ 救急業務とは、災害により生じた事故若しくは公衆の出入りする場所において生じた事故又は政令で定める場合における災害による事故等に準ずる事故で政令で定めるものによる傷病者で医療機関その他の場所へ緊急に搬送する必要があるものを、救急隊によって、医療機関その他の場所に搬送することをいう。

※ 救助活動とは、自然災害、人為的災害を問わず、広く一般の災害事象により要救助者の生命又は身体に現実の危険が及んでいる場合で、要救助者の生存が確認又は予想される状況下において、人力、機械力等を用いてその危険を排除し、安全な場所に救出する活動をいう。

## 早見統計

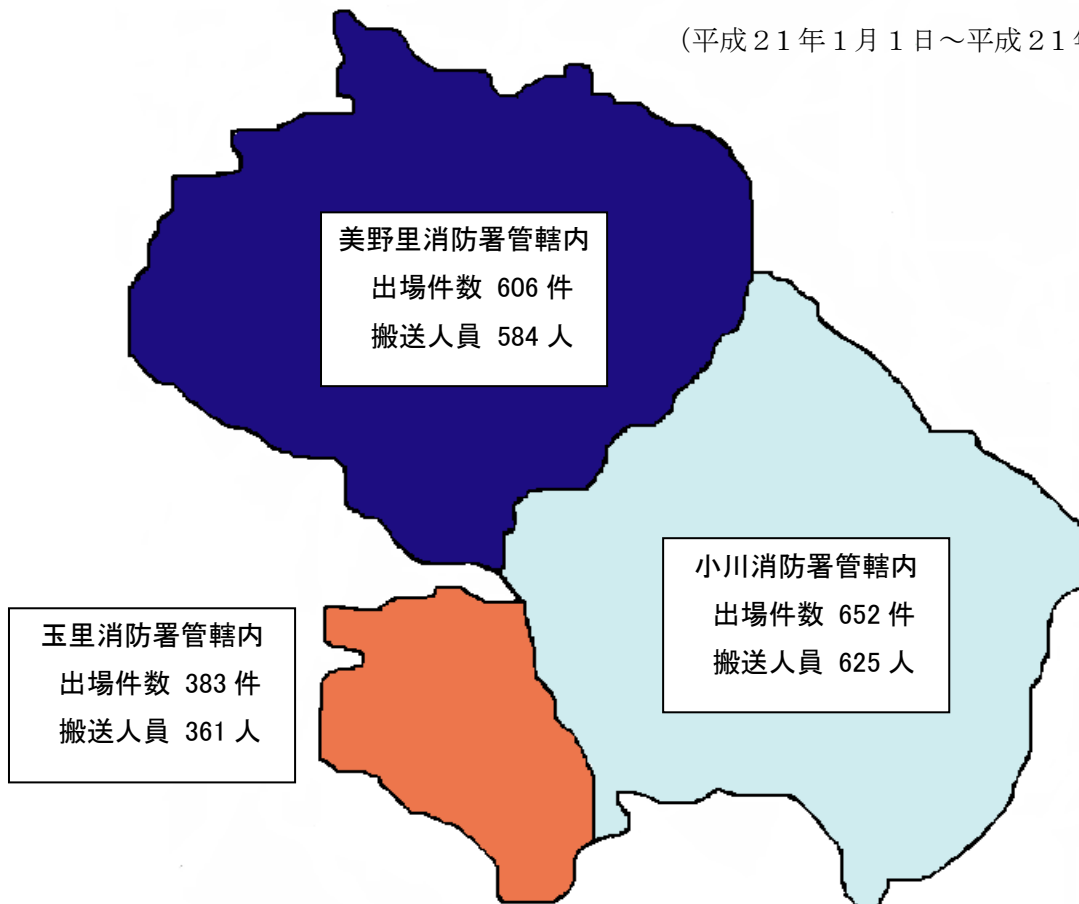
(一目でわかる救急概要)

**救急出場件数 1,641件**  
**搬送人員 1,570人**

救急出場件数が多かった月	7月	162件
救急出場件数が少なかった月	10月	107件
救急出場件数の多かった時間帯	18時～20時	197件
救急出場件数の少なかった時間帯	2時～4時	48件
救急出場件数の多かった曜日	木曜	252件
救急出場件数の少なかった曜日	金曜	210件

## 消防署管轄別救急出場件数・搬送人員状況

(平成21年1月1日～平成21年12月31日)



# 救急隊別活動状況

(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

区分		事故種別	事故種別											合計
			火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
小川消防署 小川救急隊	(小川)	出場件数	1			64	13	3	62	3	8	371	45	570
		搬送人員	1			75	13	3	59	2	6	344	41	544
	(美野里)	出場件数				26			5			28	1	60
		搬送人員				28			5			24	1	58
	(玉里)	出場件数				9			4		1	6	1	21
		搬送人員				10			4		1	6	1	22
	(その他)	出場件数										1		1
		搬送人員										1		1
	小計	出場件数	1			99	13	3	71	3	9	406	47	652
		搬送人員	1			113	13	3	68	2	7	375	43	625
美野里消防署 美野里救急隊	(小川)	出場件数				1			1		4	1	7	
		搬送人員				3					4	1	8	
	(美野里)	出場件数				94	13	4	60	7	8	394	15	595
		搬送人員				104	13	4	59	7	8	366	11	572
	(玉里)	出場件数				1						1		2
		搬送人員				1						1		2
	(その他)	出場件数				2								2
		搬送人員				2								2
	小計	出場件数				98	13	4	61	7	8	399	16	606
		搬送人員				110	13	4	59	7	8	371	12	584
玉里消防署 玉里救急隊	(小川)	出場件数			1	16			4		1	34	5	61
		搬送人員				17			3			32	5	57
	(美野里)	出場件数				4						8		12
		搬送人員				4						6		10
	(玉里)	出場件数				29	4	2	36		5	175	59	310
		搬送人員				37	4	2	36		5	161	49	294
	小計	出場件数			1	49	4	2	40		6	217	64	383
		搬送人員				58	4	2	39		5	199	54	361
合計	出場件数	1		1	246	30	9	172	10	23	1,022	127	1,641	
	搬送人員	1			281	30	9	166	9	20	945	109	1,570	

\* ( ):各署管轄区域

## 曜 日 別 出 場 件 数

(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

事故種別 曜 日	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	他	
月 曜 日				37	2	1	21	4	3	159	10		2	239
火 曜 日	1			35	7		23	2	1	154	15		2	240
水 曜 日				29	6		20	1	4	155	16		2	233
木 曜 日				44	4		33	1	5	136	23		6	252
金 曜 日				30	7		18	1	2	132	17		3	210
土 曜 日				39	2	2	30		4	134	14		3	228
日 曜 日			1	32	2	6	27	1	4	152	12		2	239
合 計	1		1	246	30	9	172	10	23	1,022	107		20	1641

## 月 別 出 場 件 数

(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

事故種別 月別	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	他	
1 月				20	4	1	8	1	2	110	7		1	154
2 月				18	3		10	1	2	89	14		2	139
3 月				15	3		15	1	1	101	8		2	146
4 月				16			13	1	3	73	6		1	113
5 月				28	1	1	19	1		69	8		1	128
6 月			1	27	3		15	2	3	74	8			133
7 月	1			27	1	1	21	1	1	97	11		1	162
8 月				20	1	2	18	1	3	70	7		5	127
9 月				25	2	2	21		2	76	13		3	144
10 月				14	2	1	9		2	73	6			107
11 月				17	6		7	1	1	89	7		1	129
12 月				19	4	1	16		3	101	12		3	159
合 計	1		1	246	30	9	172	10	23	1,022	107		20	1641

## 収容所要時間別搬送人員

(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

事故種別 時間別 (出場から収容まで)	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
	10分未満				
10分～20分未満	15	2	4	6	27
20分～30分未満	149	52	33	39	273
30分～60分未満	636	185	106	109	1,036
60分～120分未満	142	41	24	21	228
120分以上	4	1		1	6
合計	946	281	167	176	1,570

## 時間別出場件数

(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

事故種別 時間別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			合計
											転院搬送	医師搬送	他	
0:00～1:59				9			11	1	1	62			2	86
2:00～3:59				4			3	1		39			1	48
4:00～5:59				6			3	1		60	1		2	73
6:00～7:59				32	1		17		1	91	2		1	145
8:00～9:59				34	5	1	18	1	2	120	9		2	192
10:00～11:59				24	7	4	24		3	108	22		3	195
12:00～13:59				17	5	1	20	1	2	86	18		1	151
14:00～15:59				23	7	2	18		1	74	16		1	142
16:00～17:59	1			47	4		21	1	3	81	17			175
18:00～19:59			1	28			12	1	2	133	18		2	197
20:00～21:59				10		1	18	3	3	96	4		2	137
22:00～23:59				12	1		7		5	72			3	100
合計	1		1	246	30	9	172	10	23	1,022	107		20	1641

## 事故種別年齢区分別搬送人員

(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

事故種別 年齢区分	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
新生児(生後28日以内)							3			3		6
乳幼児(29日～7歳未満)				12			17			66		95
少年(7歳～18歳未満)				32		6	6			26	5	75
成人(18歳～65歳未満)	1			184	24	3	47	7	16	343	35	660
老人(65歳以上)				53	7		94	2	4	507	67	734
合 計	1			281	31	9	167	9	20	945	107	1570

## 事故種別傷病程度別搬送人員

(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

事故種別 年齢区分	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
死 亡				2					2	27	1	32
重症(入院3週間以上)				14	4		17		2	112	32	181
中等症(入院3週間以内)				42	18	1	53		8	369	66	557
軽症(入院の必要なし)	1			222	9	8	97	9	8	436	8	798
そ の 他				1						1		2
合 計	1			281	31	9	167	9	20	945	107	1570

## 発生場所別搬送人員

(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

事故種別 時間別 (出場から収容まで)	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
住宅	756	3	128	24	911
公衆の出入りする場所	131	4	16	117	268
仕事場	36		1	27	64
道路	19	273	16	3	311
その他	3	1	6	6	16
合計	945	281	167	177	1,570

## 応急手当に関する講習会実施状況

(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

	講習回数	受講人員	対象者
普通救命講習Ⅰ(3時間)	38	483	一般住民・事業所等
普通救命講習Ⅱ(4時間)	4	50	一般住民・事業所等
上級救命講習(8時間)	10	172	社会福祉法人
応急手当普及員講習(24時間)	1	5	事業所
指導員講習(8時間)			消防職員
応急手当指導員追加講習Ⅲ(4時間10分)			事業所
応急手当指導員再講習Ⅲ(4時間・6時間)			事業所：追加・再講習含
その他の講習(約2時間)	18	650	住民(事業所等)
合計	71	1360	



## 事故種別救助出場件数・活動件数調

件数区分	事故種別		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	爆発事故	その他 の事故	計
	火災										
	建物	建物以外									
出場件数	6	1	19	1		1				2	30
活動件数	6	1	18	1		1				1	28

\*活動件数とは、出場件数のうち、消防機関が何らかの救助活動を行った件数をいう。

## 事故種別救助人員及び車両別搬送人員調

救助人員 搬送車両区分	事故種別		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	爆発事故	その他 の事故	計
	火災										
	建物	建物以外									
救助人員			27			1				1	29
搬送車 両等 の内 訳	救急自動車		28			1				1	30
	ヘリコプター										
	消防機関その他の 車両等										
	消防機関以外の 車両等										
	計			28			1				1

\*救助人員には、消防機関と他機関が共同して救助活動中、他機関が救助した人員を含めたものいう。

## 事故種別・救助発生場所別出場状況

発生場所	事故種別		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	爆発事故	その他 の事故	計
	火災										
	建物	建物以外									
屋内	住居	1								1	2
	その他の屋内	5				1					6
屋外	道路:高速道路										
	道路:高速道路 その他の道路		18								18
	水面:内水面				1					1	2
	水面:外水面										
	山岳										
	その他の屋外		1	1							
地下											
その他											
計	6	1	19	1		1				2	30

\*内水面とは、河川・湖沼・池・プール等における水上又は水中(ただし、河川敷やプール・シャワー等は含めない。)をいう。

\*外水面とは、内水面以外の水上又は水中をいう。

\*地下とは、地盤下に独立して設けられた地下街・地下道・地下鉄プラットフォーム等をいい、建物等建築物の地階は含まない。

## 事故種別救助出動車両及び活動車両等台数調

車両区分		事故種別		火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	爆発事故	その他 の事故	計	
		建物	建物以外											
出 動 車 両 等	救助工作車	6	1	19	1			1				2	30	
		6		8	1							1	16	
	消防ポンプ自動車	13	2	19	2			1					3	40
		12	1	15	2			1					1	32
	化学車													
	指揮車・指令車	2	1		3									6
					3									3
	救急自動車	2		26	1			1					1	31
				23	1			1					1	26
	船舶													
	ヘリコプター													
	その他	2												2
消防団車	45	1											46	
計	70	5	64	7			3					6	155	
	18	1	46	7			2					3	77	

\*各項目欄の上段部分については、出動件数とし、下段については、活動件数となる。

## 事故種別救助出場人員及び活動人員調

区分		事故種別		火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	爆発事故	その他 の事故	計	
		建物	建物以外											
出 場 人 員	専任救助隊員	12	2	38	2			2				4	60	
	兼任救助隊員													
	消防隊員	45	7	70	15			3				10	150	
	救急隊員	6		78	3			3				3	93	
	消防団員	335	5											340
	計	398	14	186	20			8					17	643
活 動 人 員	専任救助隊員	12		16	2							2	32	
	兼任救助隊員													
	消防隊員	38	4	54	15			3				4	118	
	救急隊員			69	3			3				3	78	
	消防団員													
	計	50	4	139	20			6					9	228

\*救急隊員とは、災害現場で活動した人員又は、救急自動車で医療機関へ搬送した場合の人員をいう。

\*消防団員とは、常勤・非常勤を問わず消防団員として任命されている者をいう。

# 通 信

- ◇通信施設状況
- ◇無線局(機)配置表
- ◇災害覚知別指令状況
- ◇緊急通報システム利用状況



# 通 信 施 設 状 況

平成22年4月1日現在

装 置 名	数 量	備 考
指令台	1式	主・副完全同等分離型
無線統制台	1台	容量8チャンネル
録音装置	1式	DDS 16CH対応
非常用指令設備	1式	壁掛け型
指令制御装置	1式	自立型
電源装置	1式	DC48V整流器・蓄電池付
署所端末装置	3式	
総合情報表示盤	1面	LED表示
車両/病院運用表示盤	1面	42インチプラズマディスプレイ
幹部出退表示板	1面	
車両出動表示盤	3面	
支援情報検索処理装置	2式	
順次指令装置	1式	
指令伝送装置	1式	
地図等検索装置	2式	
音声合成装置	1式	蓄積方式
気象情報収集装置	1式	
災害状況等自動案内装置	1式	
警防支援端末装置	1式	災害統計、水利管理
拡張台	1式	
自家発電装置	1式	防水型 20KVA
茨城県救急医療情報コントロール装置	1式	茨城県より貸与
防災無線装置	1式	
緊急通報システム受信装置	1式	
119番FAX受信装置	1式	
IP電話受信装置	3式	NTT、ソフトバンク、KDDI
携帯119番受信装置	2式	
茨城県防災情報システム装置	1式	電話機、ファクシミリ（茨城県より貸与）

## 無線局(機)配置表

平成22年4月1日現在

呼出名称	種別	電波型式	周波数 MHZ	空中線 電力	配置	
おみたましょうぼう	基地	F3E	市町村波	150.33	5W	本部 通信指令室
			県波	153.53	"	
			全国共通波	148.75	"	
			"	150.73	"	
			"	154.15	"	
	救急波	142.08	10W			
おがわ1	移動	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 総合防災波 158.35	10W	本部指令車	
おがわ2	"	"	150.33 153.53	5W	署指令車	
おがわ3	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15	"	救助工作車	
おがわ4	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	10W	ポンプ車	
おがわ5	"	"	150.33 153.53	5W	本部広報車	
おがわ6	"	"	150.33 153.53	"	本部連絡車	
おがわ7	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	10W	資材搬送車	
おがわ8	"	"	150.33 153.53	5W	署広報車	
おがわ9	"	"	150.33 153.53	"	ポンプ車	
おがわ10	"	"	150.33 153.53	"	本部防火広報車	
おがわきゅうきゅう1	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 救急波 142.08	10W	救急車	
おがわきゅうきゅう2	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 142.08	"	"	
おがわ101	携帯	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	5W	署携帯	
おがわ102	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15	1W	署携帯	

呼出名称	種 別	電波型式	周波数 MHZ	空中線 電 力	配 置
おがわ103	携帯	F3E	市町村波 150.33 県 波 153.53 全国共通波 148.75 " 150.73 " 154.15 防災波 158.35	1W	署携帯
おがわ104	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	"	"
おがわ105	"	"	150.33 153.53	"	本部携帯
おがわ106	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	5W	"
おがわ107	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15	1W	署携帯
おがわ108	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	"	"
おがわ109	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	5W	"
おがわ111	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	1W	本部携帯
おがわ112	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	5W	署携帯
みのりしょうぼう	基地	"	150.33 153.53	5W	署基地局
みのり1	移動	"	150.33 153.53	"	署指令車
みのり2	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	10W	ポンプ車
みのりきゆうきゆう1	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 救急波 142.08	10W	救急車

呼出名称	種 別	電波型式	周波数 MHZ	空中線 電 力	配 置
みのり101	携帯	F3E	市町村波 150.33 県 波 153.53 全国共通波 148.75 " 150.73 " 154.15	1W	署携帯
みのり102	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 防災波 158.35	"	"
みのり103	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	5W	"
みのり104	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	1W	"
みのり105	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	5W	"
たまりしょうぼう	基地	"	150.33 153.53	5W	署基地局
たまり1	移動	"	150.33 153.53	"	署指令車
たまり2	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15	"	ポンプ車
たまりきゆうきゆう1	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 救 急 波 142.08	10W	救急車
たまり101	携帯	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15	1W	署携帯
たまり102	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	"	"
たまり103	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15	"	"
たまり104	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	"	"

## 災害覚知別指令状況（平成21年中）

月別	覚知別		報知専用 電話	加電 入話	事 聞 後 知	駆 付	その他	計
	種別							
1月	火	災	5		1			6
	救	急	118	23		8	3	152
	そ	の 他	4					4
2月	火	災	7	1				8
	救	急	105	28		1	4	138
	そ	の 他						
3月	火	災	3					3
	救	急	120	19		2	3	144
	そ	の 他	2					2
4月	火	災	2	1				3
	救	急	81	24		3	1	109
	そ	の 他	1	1				2
5月	火	災	3	1				4
	救	急	90	24		2	5	121
	そ	の 他	2					2
6月	火	災	1					1
	救	急	95	25		4	2	126
	そ	の 他	7	3				10
7月	火	災	1					1
	救	急	114	33		6	3	156
	そ	の 他	4	2				6
8月	火	災						
	救	急	95	17		6	5	123
	そ	の 他	2	3				5
9月	火	災			1			1
	救	急	110	20		4		134
	そ	の 他	5	1			1	7
10月	火	災	1					1
	救	急	88	9		5	3	105
	そ	の 他	2	3				5
11月	火	災						
	救	急	101	20		3	4	128
	そ	の 他	1					1
12月	火	災	3					3
	救	急	119	26		11	1	157
	そ	の 他	2				1	3
計	火	災	26	3	2			31
	救	急	1236	268		55	34	1593
	そ	の 他	32	13			2	47

\* 覚知時点での指令状況であり、実際の災害件数とは異なります。



緊急通報システム利用状況  
(平成21年中)

種 別	該当件数
救 急 車 出 動	17
消 防 車 出 動	2
協 力 員 処 理	3
救 急 車 出 動 ( 誤 報 )	11
相 談 通 報	14
誤 報	163
セ ン サ 関 連 通 報	
電 池 切 れ ( 停 復 電 含 む )	59
テ ス ト 通 報	487
そ の 他	11
未 処 理	
合 計	767

# 気 象

- ◇早見統計(一目でわかる気象概要)
- ◇気象注意報・警報等発令回数
- ◇気象状況調
- ◇市内観測点の有感地震表



## 早見統計

(一目でわかる気象概要)  
平成21年中

気象注意報・警報等発令回数	351回
降水量が一番多かった月	10月 (207.0mm)
降水量が一番多かった日	8月10日 (92.5mm)
降水量が一番少なかった月	9月 (8.0mm)
気温が一番高かった日	7月30日 (33.8℃)
気温が一番低かった日	12月22日 (-5.2℃)
日照時間が一番多かった月	4月 (217時間)
日照時間が一番少なかった月	7月 (102.9時間)
最大瞬間風速を記録した日	10月8日 (25.5 m/s)

気象注意報・警報等発令回数(平成21年中)

月別 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
乾燥注意報	2	6	4	3								1	16
波浪注意報	5	11	9	6	7	4	9	3	4	5	4	7	74
強風注意報	6	7	11	4	4	2	6	3	2	5	4	7	61
大雪注意報													
濃霧注意報	3	3	3	5	4	14	9	3	1	2	9	4	60
霜注意報			1	12	2	4				1			20
大雨注意報				2	1		2	6		2	1		14
雷注意報				9	5	10	11	8	3	4	4	2	56
低温注意報	8	2										3	13
風雪注意報													
高潮注意報										1		1	2
洪水注意報				2	1	4	2	6		2	1		18
着雪注意報													
なだれ注意報													
融雪注意報													
着氷注意報													
小計	24	29	28	43	24	38	39	29	10	22	23	25	334
暴風警報	1		1					1		2			5
大雨警報								2		1			3
波浪警報	1	1	1					1		2			6
洪水警報								2		1			3
暴風雪警報													
大雪警報													
高潮警報													
小計	2	1	2					6		6			17
合計	26	30	30	43	24	38	39	35	10	28	23	25	351

## 気象状況調(平成21年中)

項目 月別	風速(m/s)		湿度(%)	気温(°C)			降水量 (mm)	日照時間 (hr)
	平均	最大瞬間	平均	平均	最高	最低		
1月	1.8	19.5	65.6	4.0	14.5	-4.5	96.5	140.1
平年	1.3		65.0	2.5	8.3	-2.9	42.5	170.4
2月	1.7	16.9	67.3	4.9	23.5	-3.8	53.7	134.0
平年	1.6		64.0	3.1	8.4	-2.3	60.9	166.4
3月	2.1	20.3	64.8	7.5	21.6	-1.7	109.5	167.3
平年	1.9		67.0	6.3	10.9	1.0	109.8	161.9
4月	2.1	18.8	68.3	13.3	24.8	-0.8	143.0	217.4
平年	2.2		72.0	11.5	16.2	6.2	117.0	177.8
5月	2.1	17.8	74.1	18.0	30.0	7.9	117.5	165.0
平年	2.1		76.0	15.9	20.3	11.2	135.8	169.7
6月	1.7	12.4	83.8	20.1	32.3	11.4	139.5	103.5
平年	2.0		83.0	19.0	22.6	15.7	149.3	132.5
7月	2.1	15.1	82.9	24.1	33.8	17.7	61.5	102.9
平年	1.9		84.0	22.6	26.2	19.6	128.1	148.9
8月	1.8	17.1	83.5	23.9	32.4	16.9	192.5	154.3
平年	2.0		83.0	24.6	28.3	21.4	114.4	188.4
9月	1.7	13.7	77.8	20.5	28.9	13.4	8.0	144.3
平年	1.9		83.0	21.3	24.6	18.1	190.2	128.8
10月	1.7	25.5	79.4	16.4	25.2	7.1	207.0	135.8
平年	1.6		80.0	15.7	19.9	11.3	133.7	139.1
11月	1.6	17.9	81.5	11.0	24.6	0.5	166.5	107.8
平年	1.4		76.0	10.0	15.4	4.8	75.4	141.7
12月	1.5	16.8	69.7	6.2	16.7	-5.2	86.0	144.5
平年	1.2		70.0	4.8	10.9	-0.7	33.8	162.3

## 管内有感地震一覧表 (平成21年中)

発生日付	発生時刻	震 度	震央地(マグニチュード)
平成 21 年 1 月 3 日	16 時 13 分	1	福島県沖 (4.8)
平成 21 年 1 月 5 日	10 時 36 分	1	福島県沖 (4.8)
平成 21 年 1 月 18 日	18 時 36 分	1	茨城県北部 (3.9)
平成 21 年 2 月 1 日	6 時 51 分	3	茨城県沖 (5.8)
平成 21 年 2 月 17 日	9 時 12 分	1	福島県沖 (4.9)
平成 21 年 2 月 19 日	6 時 04 分	1	茨城県北部 (3.8)
平成 21 年 2 月 20 日	18 時 17 分	2	茨城県南部 (4.4)
平成 21 年 2 月 28 日	2 時 30 分	1	茨城県北部 (4.2)
平成 21 年 3 月 4 日	19 時 04 分	2	茨城県沖 (4.2)
平成 21 年 3 月 25 日	15 時 26 分	1	茨城県南部 (4.0)
平成 21 年 4 月 13 日	10 時 34 分	1	茨城県南部 (3.9)
平成 21 年 4 月 16 日	16 時 19 分	2	茨城県南部 (3.8)
平成 21 年 4 月 21 日	7 時 54 分	2	茨城県沖 (4.6)
平成 21 年 4 月 21 日	18 時 57 分	2	福島県沖 (5.2)
平成 21 年 4 月 28 日	6 時 37 分	2	茨城県沖 (5.0)
平成 21 年 5 月 5 日	22 時 14 分	1	茨城県沖 (3.4)
平成 21 年 5 月 29 日	14 時 39 分	1	茨城県南部 (3.9)
平成 21 年 6 月 1 日	0 時 33 分	1	福島県沖 (4.6)
平成 21 年 6 月 2 日	21 時 34 分	1	福島県沖 (4.4)
平成 21 年 6 月 6 日	14 時 52 分	3	千葉県東方沖 (5.9)
平成 21 年 7 月 22 日	3 時 56 分	2	茨城県北部 (4.2)
平成 21 年 8 月 3 日	16 時 19 分	1	福島県沖 (4.6)
平成 21 年 8 月 5 日	9 時 18 分	1	栃木県北部 (4.1)
平成 21 年 8 月 9 日	19 時 55 分	4	東海道南方沖 (6.8)
平成 21 年 8 月 11 日	5 時 07 分	2	駿河湾 (6.5)
平成 21 年 8 月 13 日	7 時 48 分	2	八丈島東方沖 (6.6)
平成 21 年 8 月 18 日	6 時 58 分	2	栃木県北部 (4.4)
平成 21 年 8 月 21 日	8 時 51 分	1	千葉県北西部 (4.2)
平成 21 年 8 月 29 日	15 時 30 分	1	茨城県南部 (3.1)
平成 21 年 8 月 31 日	0 時 45 分	2	福島県沖 (4.8)
平成 21 年 9 月 1 日	21 時 02 分	1	千葉県東方沖 (4.9)
平成 21 年 9 月 4 日	11 時 30 分	2	千葉県北西部 (4.5)
平成 21 年 9 月 5 日	10 時 59 分	3	栃木県北部 (4.2)
平成 21 年 9 月 10 日	0 時 21 分	1	茨城県沖 (4.2)

発生日付	発生時刻	震 度	震央地(マグニチュード)
平成 21 年 9 月 12 日	15 時 51 分	1	茨城県沖 (3.9)
平成 21 年 10 月 1 日	19 時 43 分	3	茨城県沖 (4.2)
平成 21 年 10 月 16 日	6 時 56 分	1	茨城県北部 (3.9)
平成 21 年 10 月 17 日	18 時 25 分	1	茨城県北部 (4.2)
平成 21 年 10 月 23 日	10 時 28 分	2	茨城県沖 (5.0)
平成 21 年 11 月 7 日	4 時 22 分	1	茨城県沖 (4.5)
平成 21 年 11 月 21 日	15 時 39 分	2	福島県会津 (4.4)
平成 21 年 12 月 2 日	15 時 14 分	1	福島県沖 (4.9)
平成 21 年 12 月 18 日	5 時 41 分	3	栃木県南部 (5.1)
平成 21 年 12 月 20 日	20 時 52 分	1	千葉県東方沖 (3.8)

# 消防団

- ◇ 小美玉市消防団組織図
- ◇ 消防団員数・年齢別団員数
- ◇ 消防団車両の現勢

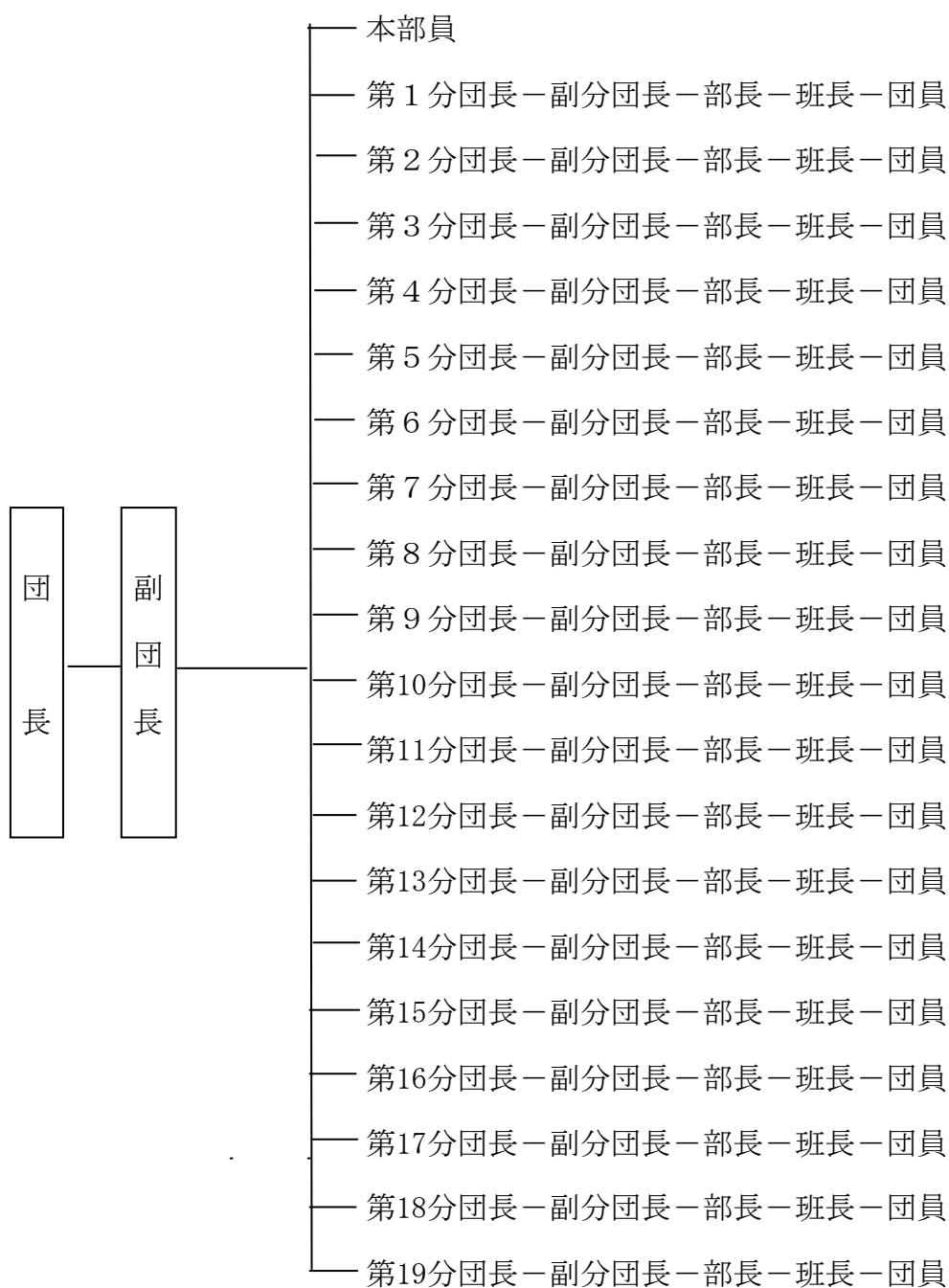


平成22年小美玉市消防出初式放水式



◎小美玉市消防団組織図

(平成22年4月1日現在)



## 消 防 団 員 数

	団 長	副団長	本部員	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
本 部	1	3	26					1	31
第1分団				1	1	2	2	20	26
第2分団				1	1	2	2	21	27
第3分団				1	1	2	2	19	25
第4分団				1	1	2	2	15	21
第5分団				1	1	2	2	15	21
第6分団				1	1	2	2	41	47
第7分団				1	1	2	2	28	34
第8分団				1	1	2	2	27	33
第9分団				1	1	2	2	30	36
第10分団				1	1	2	2	14	20
第11分団				1	1	2	2	26	32
第12分団				1	1	2	2	23	29
第13分団				1	1	2	2	41	47
第14分団				1	1	2	2	23	29
第15分団				1	1	2	2	29	35
第16分団				1	1	2	2	25	31
第17分団				1	1	2	2	23	29
第18分団				1	1	2	2	13	19
第19分団				1	1	2	2	13	19
計	1	3	26	19	19	38	38	447	591

## 年 齢 別 消 防 団 員 数

	20歳未満	20～30	31～40	41～50	51～60	60歳以上	計	平均年齢
団 長						1	1	36.2
副 団 長					3		3	
本 部 員				15	11		26	
分 団 長		2	10	7			19	
副 分 団 長		2	9	7	1		19	
部 長		2	26	10			38	
班 長		5	22	11			38	
団 員	3	120	242	72	10		447	
計	3	131	309	122	25	1	591	

## 消防団車両の現勢

分団名	種類	登録年	配置場所
第1分団	水槽付消防ポンプ自動車水Ⅰ-A型	平成22年	堅倉
	消防ポンプ自動車CD-I型	平成20年	堅倉
第2分団	水槽付消防ポンプ自動車水Ⅰ-B型	平成11年	竹原
	消防ポンプ自動車CD-I型	平成2年	竹原
第3分団	水槽付消防ポンプ自動車水Ⅰ-A型	平成6年	羽鳥
	消防ポンプ自動車CD-I型	平成9年	羽鳥
	小型動力ポンプ積載車	平成9年	羽鳥
第4分団	消防ポンプ自動車CD-I型	平成4年	納場
第5分団	水槽付消防ポンプ自動車水Ⅰ-B型	平成15年	西郷地
	消防ポンプ自動車CD-I型	平成4年	西郷地
第6分団	水槽付消防ポンプ自動車水Ⅰ-A型	平成17年	小川
	消防ポンプ自動車CD-I型	平成4年	小川
	小型動力ポンプ積載車	平成9年	中延
	小型動力ポンプ積載車	平成7年	小埜
第7分団	消防ポンプ自動車CD-I型	平成21年	中延
	小型動力ポンプ積載車	平成9年	宮田
第8分団	水槽付消防ポンプ自動車水Ⅰ-A型	平成20年	野田
	消防ポンプ自動車CD-I型	平成6年	野田
第9分団	消防ポンプ自動車CD-I型	平成8年	飯前
	小型動力ポンプ積載車	平成8年	世楽
第10分団	消防ポンプ自動車CD-I型	昭和63年	飯前
第11分団	消防ポンプ自動車CD-I型	平成7年	下吉影
	小型動力ポンプ積載車	平成10年	下吉影
第12分団	消防ポンプ自動車CD-I型	平成11年	与沢
	消防ポンプ自動車CD-I型	平成11年	倉数
第13分団	消防ポンプ自動車CD-I型	昭和63年	山野
	消防ポンプ自動車CD-I型	平成10年	幡谷
	小型動力ポンプ積載車	平成11年	山野
第14分団	小型動力ポンプ積載車	平成18年	上高崎
	小型動力ポンプ積載車	昭和63年	下高崎
第15分団	水槽付消防ポンプ自動車水Ⅰ-A型	平成22年	上玉里
	小型動力ポンプ積載車	昭和63年	田木谷駅前
第16分団	消防ポンプ自動車CD-I型	平成17年	栗又四ヶ
	小型動力ポンプ積載車	平成13年	栗又四ヶ
第17分団	小型動力ポンプ積載車	昭和63年	川中子
	小型動力ポンプ積載車	平成元年	岡・下玉里
第18分団	消防ポンプ自動車CD-I型	平成8年	大井戸・平山
第19分団	消防ポンプ自動車CD-I型	平成13年	栗又四ヶ

# 民間防火組織

- ◇ 民間防火組織概要説明
- ◇ 防火委員会等の組織系統
- ◇ 防火委員会及びクラブ設立状況



少年消防クラブ（一日体験入署）

## 民間防火組織

地域住民の協力のもとに民間防火組織を育成助長し、防火防災意識の高揚を図り、災害を防止し、住民の安全を目指すことを目的として組織化されています。

## 民間防火組織の種類

### ○自主防災組織

町内会、自治会等の組織を生かし、大規模災害に際しては消防機関の活動と相まって、地域住民が自主的に防災活動を行う体制を確立することが必要であり、この活動を効果的に行うには「自分たちの地域は自分たちで守ろう」という連帯感に基づき、自主的に住民相互の合意で結成されるものであり、現在、管内には30隊が組織されています。

### ○婦人防火クラブ

婦人を対象に、家庭からの火災を防止するため、火気使用器具の適切な使用方法及び火災時の初期消火方法等を習熟させ、さらに火災及び連帯意識の高揚を図り、もって恒久的に明るい安全な地域・家庭を築くことを目的として、現在、管内には3クラブが組織され、その円滑な運営と連絡協調を図るために連絡協議会が組織されています。

### ○少年消防クラブ

小学校の少年、少女を対象として、火災予防の普及徹底と一般的防火思想の高揚を図るとともに明朗活発な気風の養成と健全育成に寄与することを目的として、現在、管内には5クラブが組織されています。

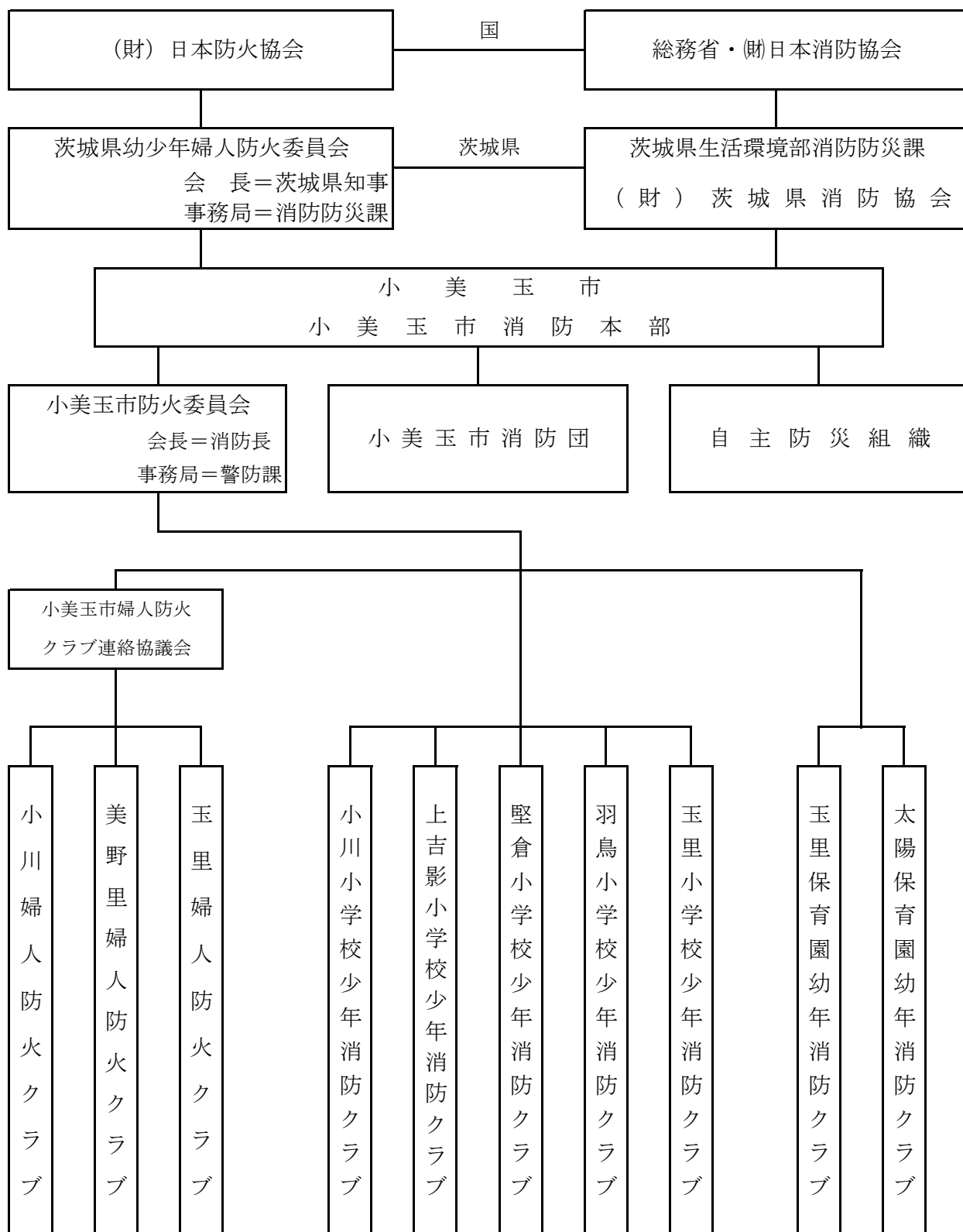
### ○幼年消防クラブ

幼稚園、保育園の園児に対し消防研修を行い、火に対する正しいしつけと園及び家庭からの火災の防止を図ることを目的とし現在、管内には2クラブが組織されています。

## 幼年少年婦人防火委員会

防火委員会は、婦人防火クラブ、少年消防クラブ、幼年消防クラブ及び自主防災組織等の民間防災組織の活動を助長し、住民の自主防災体制と消防機関に対する協力体制を確立するとともに、婦人防火クラブ等の民間防火組織をより拡大・強化することにより、住民の生命、身体及び財産の保全を図り、安全で住みよい地域社会の実現に資することを目的として、管内には「小美玉市防火委員会」が組織されています。

# 防火委員会等の組織系統



小川消防署 TEL 0299-58-4611  
 美野里消防署 TEL 0299-48-2266  
 玉里消防署 TEL 0299-58-0555

# 小美玉市防火委員会

## クラブ結成状況

設立年月日 平成18年3月27日

### 婦人防火クラブ

ク ラ ブ 名	設 立 年 月 日	代 表 者 氏 名	ク ラ ブ 役 員 数
小美玉市婦人防火クラブ連絡協議会	平成18年3月27日	久保田 テル	15人
小川 婦 人 防 火 ク ラ ブ	昭和59年10月23日	久保田 テル	144人
美野里 婦 人 防 火 ク ラ ブ	平成7年4月14日	細井 正子	41人
玉里 婦 人 防 火 ク ラ ブ	昭和60年6月8日	中島 浩子	29人

### 少年消防クラブ

ク ラ ブ 名	設 立 年 月 日	代 表 者 氏 名	ク ラ ブ 員 数
小川小学校少年消防クラブ	昭和59年3月26日	中川 稔	30人
堅倉小学校少年消防クラブ	昭和59年3月26日	細谷 光太郎	17人
玉里小学校少年消防クラブ	昭和59年3月26日	矢口 忠衛	27人
羽鳥小学校少年消防クラブ	平成4年9月10日	石川 寿子	16人
上吉影小学校少年消防クラブ	平成4年9月2日	村山 憲治	25人

### 幼年消防クラブ

ク ラ ブ 名	設 立 年 月 日	代 表 者 氏 名	ク ラ ブ 員 数
玉里保育園幼年消防クラブ	平成2年12月22日	戸田 しげ子	112人
太陽保育園幼年消防クラブ	平成9年7月26日	野村 南海子	35人

\*代表者氏名及びクラブ員、クラブ役員数は平成22年6月1日現在。

\*小川婦人防火クラブのクラブ員は全戸加入。美野里婦人防火クラブのクラブ員は自主防災組織が加入。

2010年版

小美玉市消防本部

職員の手作りによる年報です。

茨城県小美玉市小川43番地2

TEL 0299(58)4541

FAX 0299(58)1190

E-mail: [shobo@city.omitama.lg.jp](mailto:shobo@city.omitama.lg.jp)